



# MAZDA MX-30

# MAZDA MX-30 PRODUCT CONTENTS

## Find Your MX-30 006

ROTARY-EV	006
M HYBRID	008

## PERFORMANCE 010

e-SKYACTIV R-EV <small>eスカイアクティブ R-EV</small>	011
CHARGE AND SUPPLY <small>チャージ アンド サプライ</small>	012
e-SKYACTIV G 2.0 <small>eスカイアクティブ 2.0</small>	016
ELECTRIC G-VECTERING	
CONTROL PLUS <small>エレクトリック G-ベクタリング コントロール プラス</small>	017
DYNAMICS <small>ダイナミクス</small>	020
G-VECTERING CONTROL PLUS <small>G-ベクタリング コントロール プラス</small>	025
i-ACTIV AWD <small>AWDシステム</small>	027
オフロード・トラクション・アシスト	028
DRIVING POSITION <small>ドライビングポジション</small>	030
SKYACTIV-VEHICLE	
ARCHITECTURE <small>スカイアクティブ ビークル アーキテクチャー</small>	033
MAZDA PROACTIVE SAFETY <small>マツダ プロアクティブ セーフティ</small>	035
HUMAN MACHINE INTERFACE <small>ヒューマン・マシン・インターフェイス</small>	037
MAZDA	
HARMONIC ACOUSTICS <small>マツダ・ハーモニック・アコースティックス</small>	039
FREESTYLE DOOR <small>フリースタイルドア</small>	041
ECO MATERIAL <small>エコマテリアル</small>	042

## MX-30 MODELS 044

RETRO SPORTS EDITION	046
NATURAL MONOTONE/MODERN CONFIDENCE	048
ENTRY GRADE	050
BODY COLORS <small>外板色</small>	052
SEAT MATERIALS <small>シート</small>	055
GRADE CHART <small>グレード間装備一覧</small>	056
装備	056
EXTERIOR <small>エクステリア</small>	057
INTERIOR <small>インテリア</small>	058

## MX-30 EQUIPMENT 主な機能・装備 059

## MAZDA MX-30 CONNECT マツダコネクト 082

## MX-30 SAFETY 安全装備 086

## MX-30

## TECHNICAL INFORMATION 装備諸元表 113



Photo:MX-30 ROTARY-EV Modern Natural Monotone Body Color:ソウルレッドクリスタルメタリック(2トーン)  
\*ソウルレッドクリスタルメタリック(2トーン)は特別塗装色のため、メーカー希望小売価格110,000円(消費税抜き100,000円)高となります。



Photo:MX-30 Modern Confidence 2WD

マツダは美しい地球と心豊かな人・社会の実現を使命と捉え、  
クルマの持つ価値によって人の心を元気にしたいと考えています。  
各地域における自動車のパワーソースの適性やエネルギー事情などを踏まえた  
マルチソリューションの考え方でクルマをお届けする、  
その選択肢のひとつが、このMX-30です。

独自のマイルドハイブリッドシステムを搭載した「MX-30」、  
プラグインハイブリッドモデル「MX-30 ROTARY-EV」。

異なるパワートレインすべてに電動化技術を搭載するMX-30は、  
市場の特性やお客様のライフスタイルに応じて最適な電動化モデルを選んでいただくことができる、  
まさに、マツダがカーボンニュートラルの実現に向けて推進する  
マルチソリューション戦略を体現するモデルです。

私たちは「MX-30」を通して、より多くの「わたしらしく生きる」という思いに寄り添い、  
お客様が、いつでも、どこでも、どこまでも、もっと自由に、  
たくさんの心ときめく体験に出会えることを願っています。

# Find Your MX-30 ROTARY-EV



目次へ



Photo:MX-30 ROTARY-EV Modern Confidence Body Color:ソウルレッドクリスタルメタリック(2トーン)

\*ソウルレッドクリスタルメタリック(2トーン)は特別塗装色のため、メーカー希望小売価格110,000円(消費税抜き100,000円)高となります。

# Find Your MX-30 ROTARY-EV



目次へ

EVとしての使い方を拡張したシリーズ式プラグインハイブリッドモデル  
環境に負荷をかけぬよう普段はEVとして使いたい。週末や休暇の際は遠出をし、日常から離れ  
アクティブに過ごしたい。

そんなお客様におすすめモデルです。

## e-SKYACTIV R-EV

---

普段はEVとして使えて、ロータリーエンジンの発電で長距離移動も可能です。

## 充電と給電

---

普通充電と急速充電に対応。荷室には1,500WのAC電源を設置。さらに、V2L/V2Hにも対応。

## 人馬一体の走り

---

100%モーター駆動により人馬一体の走りに加え、車両運動制御技術によりコントロールしやすい運転体験を実現しています。

# Find Your MX-30 M HYBRID



Photo:MX-30 Modern Confidence 2WD Body Color:ポリメタルグレーメタリック

# Find Your MX-30 M HYBRID



目次へ

ガソリンエンジンにマイルドハイブリッドシステムを加えたモデル。  
親しみやすさや温かみを感じるデザイン、開放的で創造性をかき立てるフリースタイルドア、  
そして心地の良い室内空間を気に入ったお客様におすすめです。

## e-SKYACTIV G 2.0

ガソリンエンジンにマイルドハイブリッドシステムを組み合わせ、爽快な走りと燃費性能を両立しました。

## G-ベクタリング コントロール/AWD

コーナリング性能とオフロード走破性を両立する高効率なAWDシステムに加え、G-ベクタリング  
コントロールとの協調制御で、曲がりやすさと安定性をさらに高次元で両立しています。

# PERFORMANCE

「マツダの電気自動車と、新しい時代へ。」

ROTARY-EV

M HYBRID

## e-SKYACTIV R-EV

マツダが世界で初めて量産に成功し、それ以降マツダの歴史において、「飽くなき挑戦」の象徴であったロータリーエンジン。2012年に量産を終了しても尚、この技術の火を絶やさないという思いで研究・開発を続けてきました。そして、約10年の歳月を経て、マツダの電動化をリードするモデルであるMX-30によって、ロータリーエンジンはその可能性を拓き、この度、発電機として復活しました。省スペース性という特長を持つロータリーエンジンを発電機として搭載することで、EVと100%モーターで駆動するシリーズハイブリッドの強みを融合し、EVとしての使い方を拡張した独自のPHEV「MX-30 ROTARY-EV」を実現しました。環境に負荷をかけぬよう普段はEVとして使いたい。週末や休暇の際は遠出をし、日常から離れアクティブに過ごしたい。そしてデザインや走りも妥協したくない。そんなお客様のニーズに応える新たな選択肢を、マツダはMX-30 ROTARY-EVによって提供します。

EV走行換算距離(国土交通省審査値)<sup>※1</sup>

WLTCモード 107km



\*画像はイメージです。

※1 一充電走行距離および交流電力量消費率は定められた試験条件での値です。お客様の使用環境(気象、渋滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用時等)に応じて値は異なります。

「自宅でも、外出先でも、気軽に充電。」

ROTARY-EV

M HYBRID

## 多様な充電方式からお選びください

充電をしたいときは、自宅や外出先でケーブルを使って充電器をつなぐだけ。  
シーンに応じて、好きな充電方法をお選びください。

充電方式	普通(AC)充電(200V) (0%-満充電) / (20%-80%)	急速(DC)充電 (20%-80%)	走行中の充電 チャージモード
充電時間	3kW: 約6時間20分 / 約3時間50分 6kW: 約3時間 / 約1時間50分	約25分	—
設置場所	自宅、駐車場、ショッピングセンターなど	高速道路サービスエリア、 道の駅など	—
メリット	自宅で寝ている間や、ショッピング中など 時間を有効活用した充電が可能	外出の途中などの 短い時間で充電が可能	キャンプなどの給電や、EVモード 走行に備えて、走行中に充電可能
ケーブルの種類	3kW用: 標準装備 / 6kW用: 充電器側に付属	充電器側に付属	—

\*充電時間は目安であり、環境温度、充電器の仕様などにより異なります。

## 「クルマが1,500Wの電源に。」

ROTARY-EV

M HYBRID

### 蓄えた電気を電気製品に給電

駆動用バッテリーに蓄えた電力を、建物に設置されている充放電設備に接続することで、建物に給電するV2H (Vehicle to Home) に対応しています。停電時もMX-30から給電することで、さまざまな電気製品をご利用いただけます。駆動用バッテリーに蓄えた電力を、複数の電気製品を同時に使用するためのV2L (Vehicle to Load) に対応しています。可搬型外部給電器を車両に接続することで、アウトドア先や万が一の避難先でも電気を利用することができます。

\*ソウルレッドクリスタルメタリック(2トーン)は特別塗装色のため、メーカー希望小売価格110,000円(消費税抜き100,000円)高くなります。



Photo:MX-30 ROTARY-EV Modern Confidence  
Body Color:ソウルレッドクリスタルメタリック(2トーン)

## 「クルマが1,500Wの電源に。」

ROTARY-EV

M HYBRID

### 蓄えた電気を電気製品に給電

車両の電源がACCまたはONのとき、電気製品の電源として使用できます。AC電源は電圧100V、消費電力は150W(フロントコンソール前側)と1,500W(ラゲッジルーム)の2種類用意しており、消費電力の大きな電気製品も使用可能です。

- \*走行中はAC1,500W給電は使用できません。
- \*AC電源に複数の電気製品を接続しないでください。発煙・発火の原因となります。
- \*規定内の電力容量である電気製品でも使用できない場合があります。
- \*規定の電力容量を超える電気製品を使用しないでください。誤作動の原因となります。
- \*使用する電気製品の取説書や製品に付属する注意書きをご確認のうえ、利用してください。



**警告:AC電源を使用するときは、感電、発煙、発火を防ぐため、守っていただきたいことがございます。  
詳細は取り扱い説明書をご確認ください。**

「クルマが 1,500W の電源に。」

ROTARY-EV

M HYBRID

## AC電源(150W)

<標準装備>

- ROTARY-EV(Modern Confidence, Natural Monotone, Retro Sports Edition \*特別仕様車)

<メーカーオプション>

- ROTARY-EV(ROTARY-EV)



## AC電源(1,500W)

<標準装備>

- ROTARY-EV(Modern Confidence, Natural Monotone, Retro Sports Edition \*特別仕様車)

<メーカーオプション>

- ROTARY-EV(ROTARY-EV)



 **警告:AC電源を使用するときは、感電、発煙、発火を防ぐため、守っていただきたいことがございます。詳細は取り扱い説明書をご確認ください。**

「ドライブの楽しさを、新たなステージへ。」

ROTARY-EV

M HYBRID

## 洗練のドライブフィールを発揮するe-SKYACTIV G 2.0

心地よい走りを実現する直噴ガソリンエンジンSKYACTIV G 2.0にマイルドハイブリッドシステムM HYBRIDを組み合わせたパワートレイン、それがe-SKYACTIV G 2.0です。M HYBRIDはモーター（ベルトISG<sup>※1</sup>方式）とVリチウムイオン電池、DC-DCコンバーター、回生協調ブレーキからなるシステム。減速エネルギーを回生して電力として活用するほか、発進加速時のモーターによる駆動アシストなどによって、走り・燃費・環境性能をより高いレベルで実現します。乗れば乗るほど、毎日の運転が楽しみになる。e-SKYACTIV G 2.0は、そんなドライビング体験をお届けします。



\*画像はイメージです。

※1 ISG: Integrated Starter Generator

「次のカーブが、待ち遠しくなります。」

ROTARY-EV

M HYBRID

## エレクトリック G-ベクタリング コントロール プラス(e-GVC Plus)<sup>※1</sup>

マツダ独自の車両運動制御技術G-ベクタリング コントロール (GVC)はモーターのトルク特性を活かして、より幅広い領域で最適な前後荷重移動を実現する「e-GVC Plus」へと進化しました。低速から高速まで、直進時の修正操舵やコーナリングといったあらゆる走行シーンにおいて、e-GVC Plusが前後・横・上下方向のG変化をシームレスにつなげることで、これまでになく滑らかな車両挙動を実現。幅広い走行シーンで一貫して高い接地感を提供し、すべての乗員へ安心感のある乗り心地を実現します。



Photo:MX-30 ROTARY-EV Modern Confidence  
Body Color:ジルコンサンドメタリック(2トーン)

\*ジルコンサンドメタリック(2トーン)は特別塗装色のため、メーカー希望小売価格66,000円(消費税抜き60,000円)高となります。

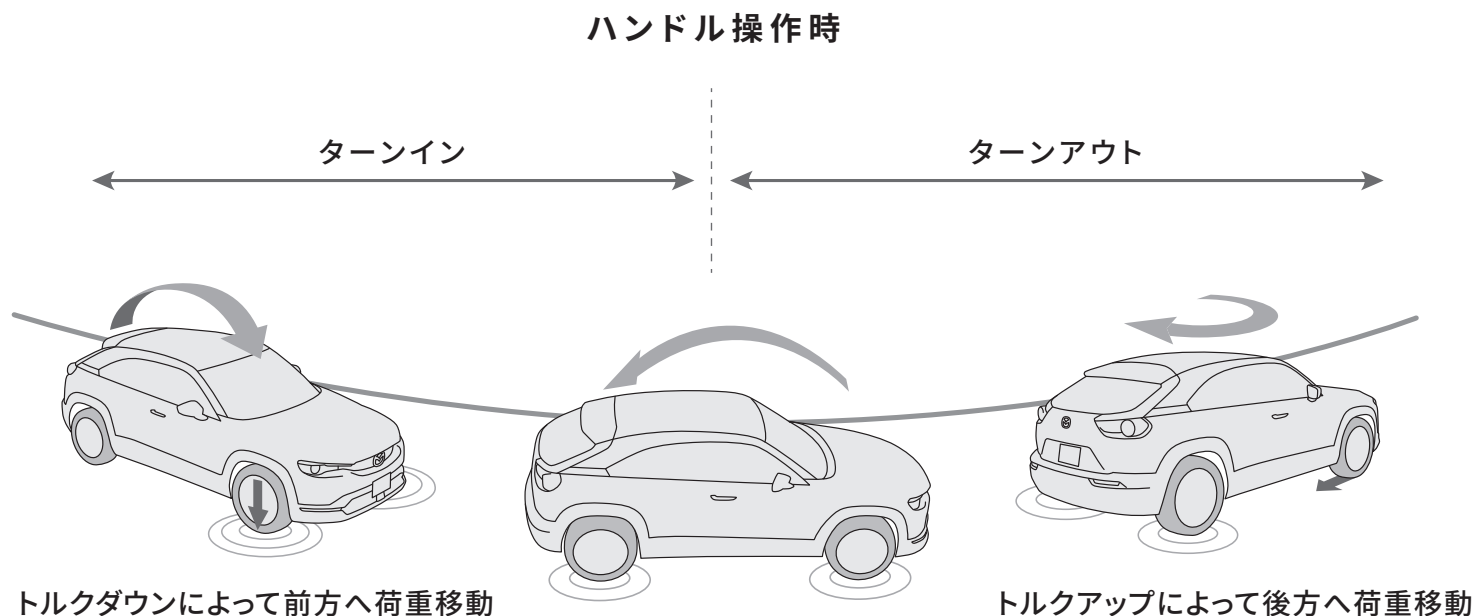
※1 G-Vectoring Control Plus:車両の加速度(G)を方向付ける(Vectoring)制御(Control)

「次のカーブが、待ち遠しくなります。」

ROTARY-EV

M HYBRID

## エレクトリック G-ベクタリング コントロール プラス(e-GVC Plus)



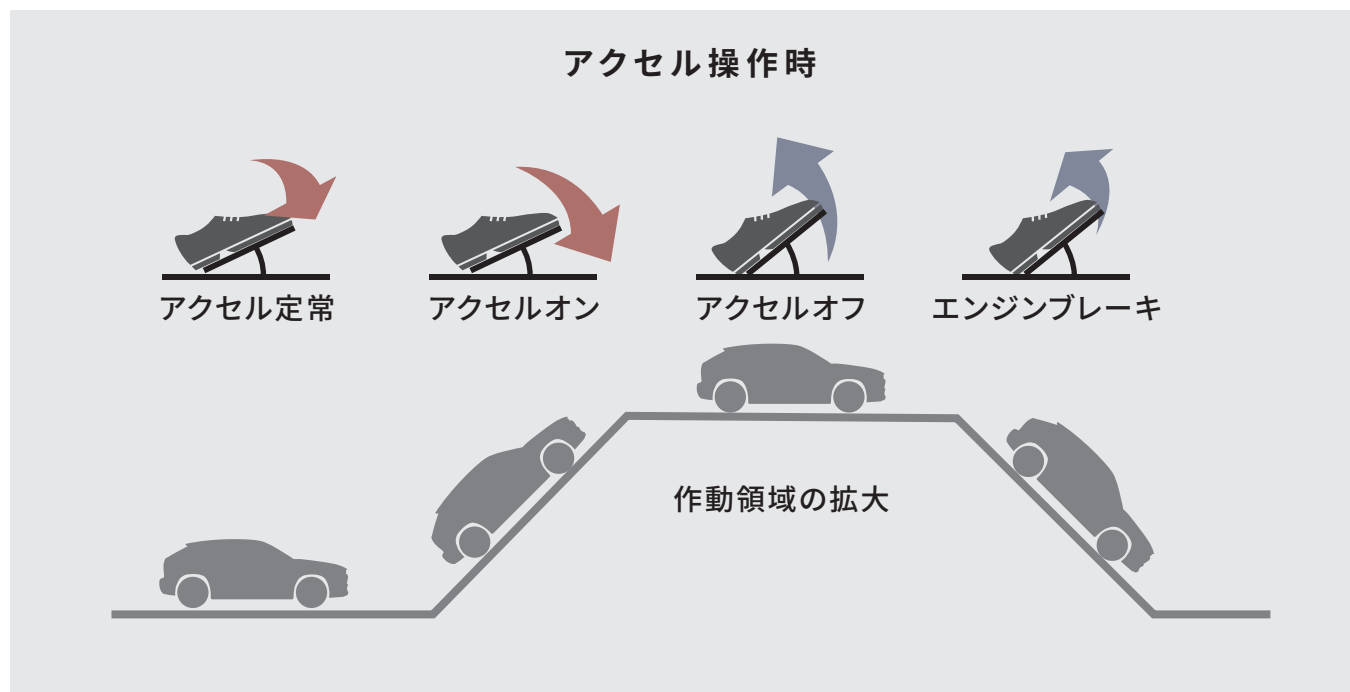
\*イラストは機能説明のイメージです。

「次のカーブが、待ち遠しくなります。」

ROTARY-EV

M HYBRID

## エレクトリック G-ベクタリング コントロール プラス(e-GVC Plus)




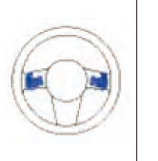











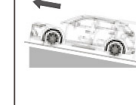


\*イラストは機能説明のイメージです。

ROTARY-EV

M HYBRID

## ステアリングホイールパドル

モーターペダルの車速コントロール性の良さをさらに拡大する機能として、ステアリングホイールパドルを開発。パドルの段位はデフォルトの「D」を基準に、+と-それぞれ2段ずつの計5段を設定し、さまざまな走行シーンにおいてドライバーへ自由自在な車速コントロール性を提供するとともに、モーターペダルによる前後荷重コントロールのしやすさを実現します。

操作									
メーター表示		+ / OFF 操作 → ← / 操作		+ / OFF 操作 → ← / 操作		+ / OFF 操作 → ← / 操作		+ / OFF 操作 → ← / 操作	
回生減速度	強						弱		
加速度	弱						強		
主な使用シーン									
			全シーン						



ROTARY-EV

M HYBRID

## ステアリングホイールパドル

左側のパドルを操作すると回生減速度が強まるため車速の上昇が抑えられ、下り坂でも一定の速度での走行がしやすくなります。また、ワインディングなどではモーターペダルと合わせて加減速を積極的にコントロールしながら走りを楽しむことも可能。右側のパドルを操作すると、逆に回生減速度が低下し、モーターペダルを深く踏み込まずとも速度が維持しやすくなるため、上り坂でも平地と同じような感覚で走れるほか、高速道路などでの一定速度での巡航のしやすさをサポート。左右パドル操作後は、右側のパドルを一定時間長引き、セレクトレバーをD以外にする、または電源ポジションOFFで「D」モードに復帰します。

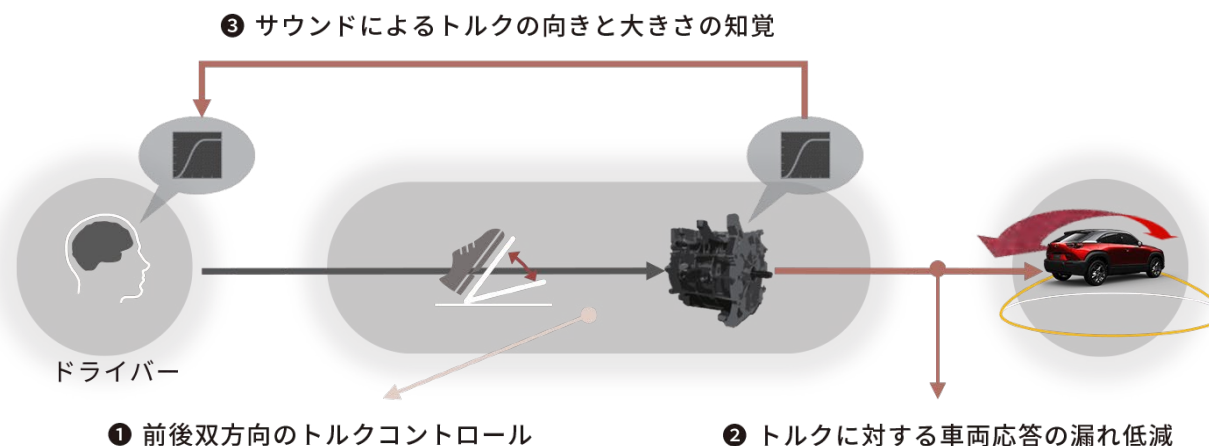
ROTARY-EV

M HYBRID

## モーターペダル

エンジン車のアクセルペダルに相当するシステムのことを「モーターペダル」と呼びます。前後双方向に発揮できるモーターのトルクをシームレスにつなげることで、スムーズな前後Gのコントロールをサポートしています。

自らの筋肉のようにトルクをコントロールする



ROTARY-EV

M HYBRID

## モーターペダル

### ●アクセル操作について

アクセルペダルでの造り込み同様に、ゆっくりペダルを操作すれば穏やかなトルク変化を、素早く操作すれば力強い加速をレスポンスよく提供するリニアな応答性を実現。また、ペダルの戻し操作でも、減速Gの応答性を適切にコントロールします。

### ●ブレーキ操作について

ブレーキペダル操作時には、モーターとブレーキの減速回生協調制御によって回生エネルギーを無駄なく回収。さらに、ペダルの戻し操作から踏み込み操作に切り替わる際の減速Gをシームレスにつなげることで、あらゆるシーンで前後荷重移動のコントロールのしやすさを高めています。

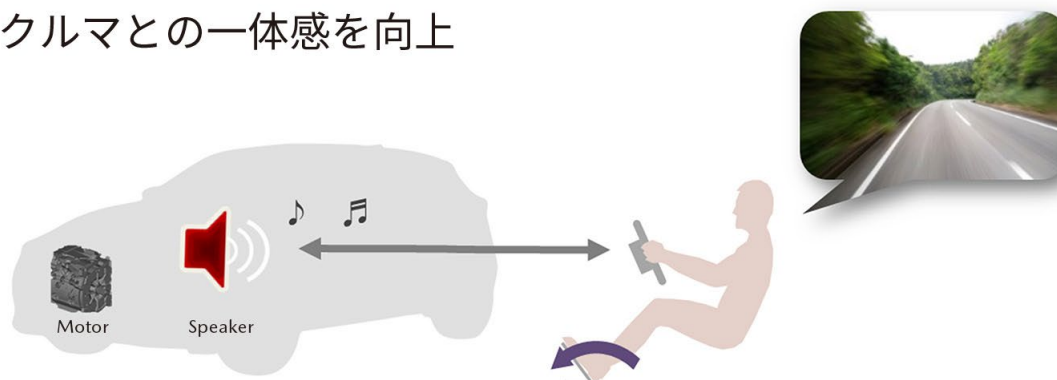
ROTARY-EV

M HYBRID

## EVサウンド

より正確に車速をコントロールするためにサウンドの造り込みに取り組みました。サウンドの造り込みにおいては、EVならではの必要な音を創り出すアプローチにより、人間にとって心地よいと感じる独自サウンドを開発。モータートルクに完全に同期したサウンドが、ドライバーに走行状態を正確に伝えることで、意のままのコントロール性を実現しています。

モーターの力を音で伝えることで、  
クルマとの一体感を向上



「さまざまな路面で、思いのままの楽しい走りを。」

ROTARY-EV

M HYBRID

## G-ベクタリング コントロール プラス(GVC Plus)

タイヤの接地状態を最適化してスムーズで効率的な車両挙動を実現するG-ベクタリング コントロール(GVC)。進化したG-ベクタリング コントロール プラス(GVC Plus)では、ドライバーの素早いハンドル操作に対する車両の追従性を高めるとともに挙動の収束性をサポートします。これにより、緊急時の危険回避能力を向上させるとともに、高速走行時の車線変更や、雪道など滑りやすい路面環境においても、より安心感のある走りを提供します。

さらにMX-30のi-ACTIV AWDは、GVCと協調して車両運動性能を向上させる制御を採用することで、ドライバーの積極的な運転操作にも応える意のままのコントロール性を向上させました。



Photo:MX-30 Modern Confidence 2WD  
Body Color:ポリメタルグレーメタリック

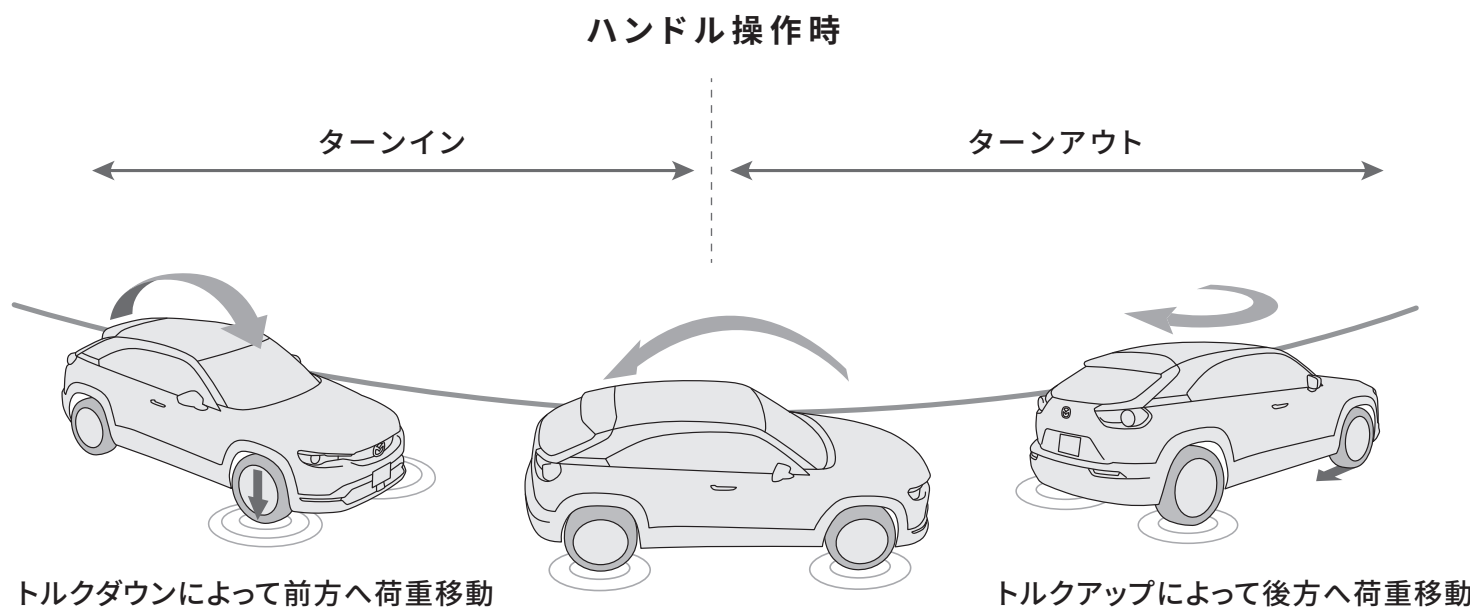
「さまざまな路面で、思いのままの楽しい走りを。」

ROTARY-EV

M HYBRID

## G-ベクタリング コントロール プラス(GVC Plus)

さらにMX-30のi-ACTIV AWDは、GVCと協調して車両運動性能を向上させる制御を採用することで、ドライバーの積極的な運転操作にも応える意のままのコントロール性を向上させました。



\*イラストは機能説明のイメージです。

「さまざまな路面で、思いのままの楽しい走りを。」

ROTARY-EV

M HYBRID

## i-ACTIV AWD

タイヤの動きやGセンサー等の情報から車両の走行状態をリアルタイムに検知し、路面状況やタイヤの荷重状態の変化を素早く予測。状況に応じて前後輪へのトルク配分を自動的に最適化する先進のAWDシステムです。

雨や雪などの滑りやすい路面ではもちろん、ドライ路面においても4輪のタイヤの力を効率的に引き出せるように適切にトルクを配分し、スムーズで安定した走りを提供します。

<4WD車全車標準装備>

\*i-ACTIV AWDの機能・性能には限界がありますので過信せず、適切なタイヤを装着のうえ、安全運転を心がけてください。

「さまざまな路面で、思いのままの楽しい走りを。」

ROTARY-EV

M HYBRID

## オフロード・トラクション・アシスト

悪路からの脱出が困難な状況においても、オフロード・トラクション・アシストを作動させることで、AWDとトラクション・コントロール・システム(TCS)が協調してタイヤの空転を抑制。路面に接地しているタイヤへ適切に駆動力を分配し、トラクション性能を最大限に引き出します。

<4WD車全車標準装備>

\*オフロード・トラクション・アシストはスタック脱出を補助する機能です。

「さまざまな路面で、思いのままの楽しい走りを。」

ROTARY-EV

M HYBRID

## オフロード・トラクション・アシスト

また、ドライバーがまるで直接触れているかのように直感的に路面状況を把握することができるフィードバック特性にチューニングすることで、ドライバー自身がタイヤのスリップを緻密にコントロールでき、結果的に無駄なエネルギーを使うことなく悪路を走破することが可能。悪路においても人馬一体のコントロール性を提供することで、スタックの回避をサポートします。さらにヒル・ローンチ・アシスト(HLA)とも協調し、悪路においても登坂時の車両の後退を抑制。エンジンやシャシーをはじめとするスカイアクティブテクノロジーが従来から持つ応答性のよさと相まって、悪路を含めたさまざまな路面環境においてドライバーの意のままの走りを実現します。

<4WD車全車標準装備>

「まっすぐ座れる。あたりまえのことだと思っていませんか。」

ROTARY-EV

M HYBRID



\*画像はイメージです。

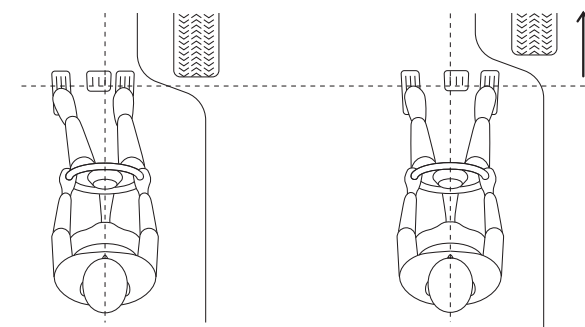
「まっすぐ座れる。あたりまえのことだと思っていませんか。」

ROTARY-EV

M HYBRID

## すべての「走る喜び」は、ドライビングポジションから生まれる

まっすぐな姿勢でシートに座り、自然に足を伸ばした先にペダルがあること。これが、マツダが理想とする走りの基礎であり、クルマを意のままに操る楽しさの基本です。スカイアクティブテクノロジーの開発とともに、クルマの設計をまったくのゼロから見直して前輪を前方に移動させたのは、まっすぐに座れることを第一に考えているからこそ。



マツダが考える  
理想状態ではないペダルレイアウト  
前輪があるために  
ペダルが左に寄ってしまう状態

マツダが考える  
理想のペダルレイアウト  
前輪を前方に移動し、足を自然に  
伸ばした位置にペダルを配置

\*イラストは機能説明のイメージです。

「まっすぐ座れる。あたりまえのことだと思っていませんか。」

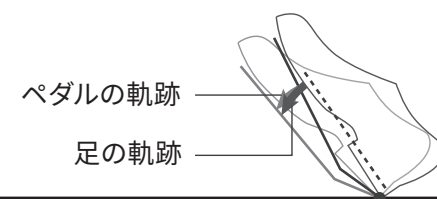
ROTARY-EV

M HYBRID

## すべての「走る喜び」は、ドライビングポジションから生まれる

アクセルペダルに、人間の足の動きとペダルの軌跡がずれにくいオルガン式ペダルを採用しているのは、自然な姿勢で運転できることを追求しているからこそ。この思いによって、マツダはクルマの大小に関わらず、すべてのモデルで理想のペダルレイアウトを実現しています。正しくペダルを踏めること。マツダの「走る喜び」は、そこから生まれているのです。

足の動きとペダルの動きが一致する  
オルガン式ペダルを採用することで、  
足首への負担を軽減



オルガン式アクセルペダル

\*イラストは機能説明のイメージです。

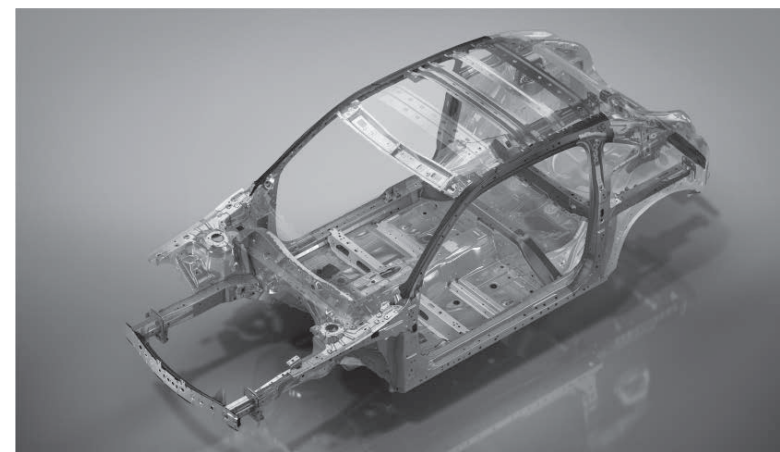
「自分の足で歩いているかのように。」

ROTARY-EV

M HYBRID

## クルマとの心地よい一体感を実現した車両構造技術

移動における人間の理想状態とは何か。マツダが導き出した答えは、「歩行」でした。例えば人間は歩くとき、段差を越えたりしても特に揺れを感じることなく進むことができます。それは、人の体には自然にバランスを取ろうとする能力が備わっているから。マツダは、この能力をクルマづくりに応用しようと考えました。そうして生まれたのが、究極の「人馬一体」を目指した車両構造技術、SKYACTIV-VEHICLE ARCHITECTUREです。



\*画像はイメージです。

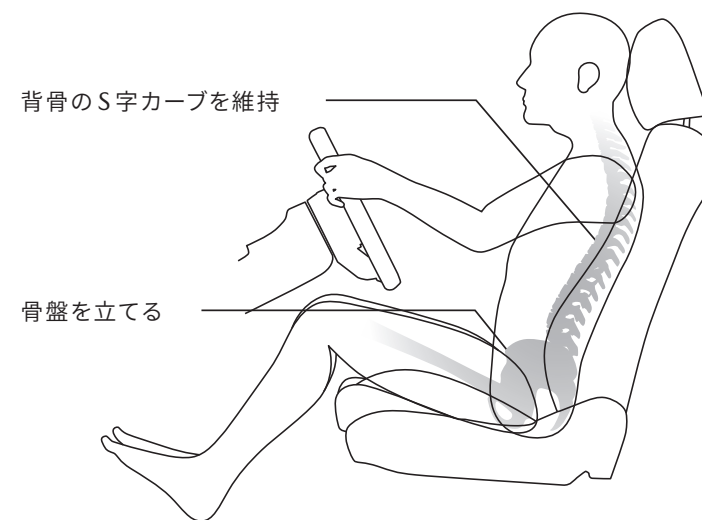
「自分の足で歩いているかのように。」

ROTARY-EV

M HYBRID

## クルマとの心地よい一体感を実現した車両構造技術

座れば骨盤が立ち、背骨が自然なS字を描くフロント&リアシート。路面からの力を遅れなく、滑らかに伝えるボディとシャシー。これらが一体となって機能し、後席も含めたすべての乗員が無意識に体のバランスを取りながら、クルマの動きをまるで自分の体のように感じることができる心地よい走りを提供します。



\*イラストは機能説明のイメージです。

「安全の主役は、やはりドライバーです。」

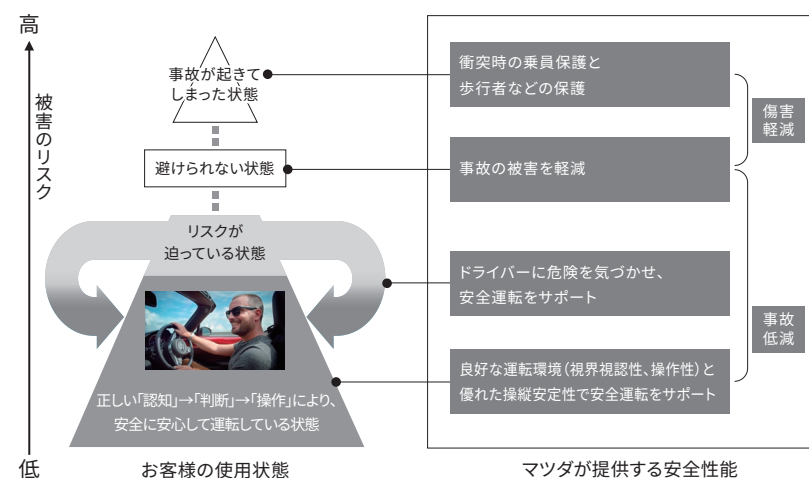
ROTARY-EV

M HYBRID

## 乗る人すべての安心と安全、そして楽しさのために

目前に迫った事故を避けるための被害軽減ブレーキは、今や、どんな自動車にも不可欠な安全技術になりました。しかしマツダは、それだけで満足はしません。危険な状況になってからそれに対処するのではなく、事故や危険につながる、もっともっと前の段階から、安全について考え、設計する。先進安全技術のみならず、ドライビングポジション、情報レイアウトや視界などの運転環境、そして走行性能も、その考えに基づいて造り込んでいます。すべては、ドライバーが安心して運転できるように。それが“MAZDA PROACTIVE SAFETY”。マツダの安全に対する独自の考え方です。

## MAZDA PROACTIVE SAFETY

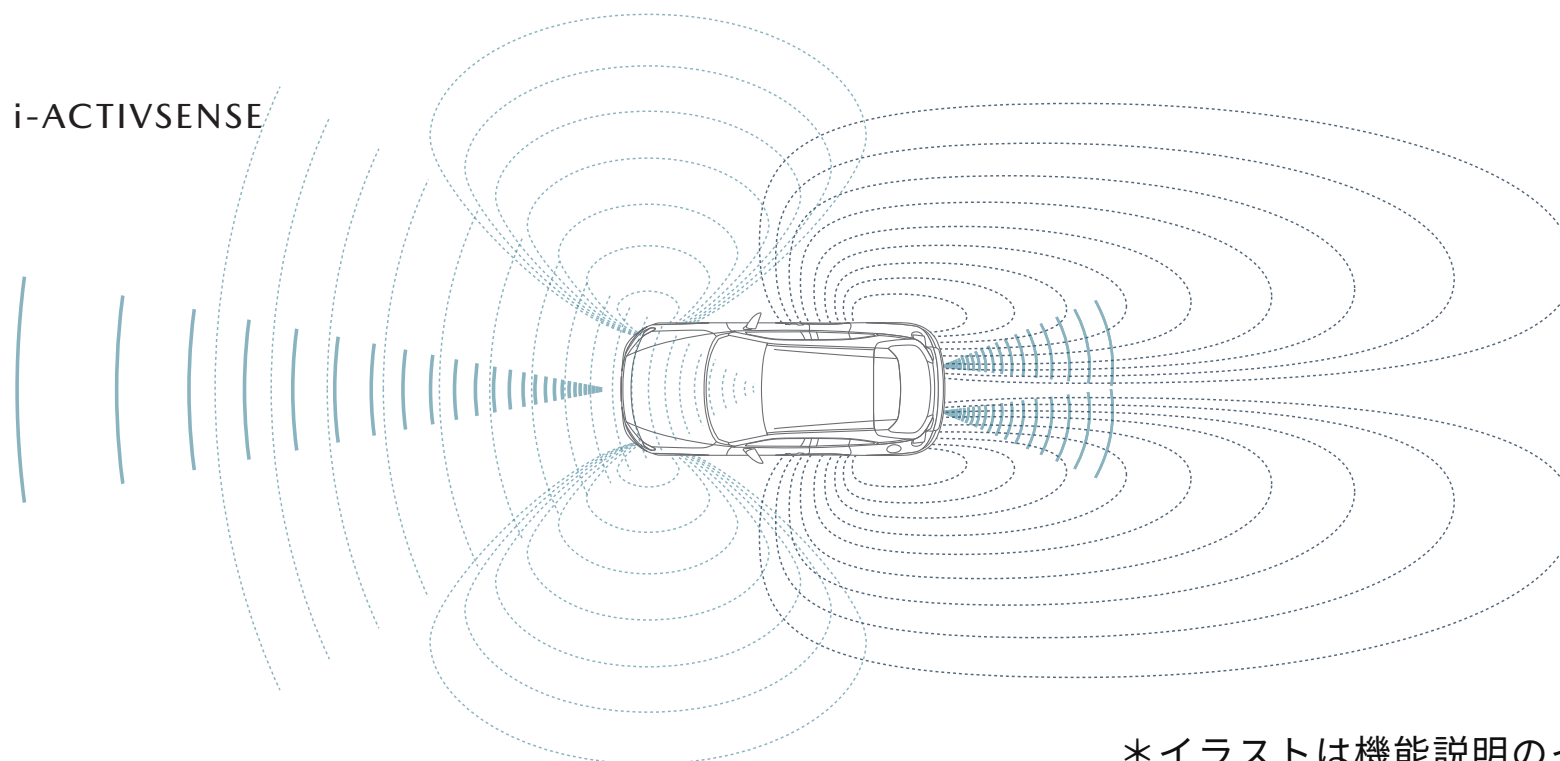


「安全の主役は、やはりドライバーです。」

ROTARY-EV

M HYBRID

クルマに乗る人全員が、「走る喜び」を思う存分満喫できるように。  
それが“MAZDA PROACTIVE SAFETY”。マツダの安全に対する独自の考え方です。



\*イラストは機能説明のイメージです。

「情報を整理すると生まれる、心の余裕。」

ROTARY-EV

M HYBRID

## 人間中心で磨き上げたシンプルな情報レイアウト

さまざまな装備や技術の進化によって“クルマでできること”が増える一方で、運転中にドライバーが処理しなければならない情報量も増えてしまいます。そこでマツダは、ドライバーが多様な情報を適切に扱いながらも、安心して安全に運転できる環境づくりに注力しています。



Photo:MX-30 ROTARY-EV  
Retro Sports Edition

\*画像は点灯状態を演出しています。  
\*モニター画面はハメ込み合成です。

「目線の動きが少ないから、ゆとりをもって運転できるのです。」

ROTARY-EV

M HYBRID

## 人間中心で磨き上げたシンプルな情報レイアウト

そのために人間中心の考え方にに基づき、絶えず確認が必要な情報/クルマの状態を確認する情報/快適・利便性のための情報の3種類に情報を整理。そのうえで、それぞれ各表示デバイスに最適に配分したシンプルな情報レイアウトをつくり上げました。これによってドライバーが心に余裕を持ち、しっかりと前を向いて運転に集中しながら、必要な情報を少ない視線移動で直感的に確認しやすくしています。

「聞こえてくるのは、心地よくデザインされた音。」

ROTARY-EV

M HYBRID

## 音の聞こえ方にこだわり抜いた、質の高い静粛性

ただ静かなだけでなく、人間が心地よさを感じられる。それがマツダの考える静粛性です。

そのために、不快な騒音を抑えるとともに、音が耳に届くまでの経路や変化の仕方まで徹底的にコントロール。ドアを閉めた瞬間、そして走るたびに、気持ちがすっきりと研ぎ澄まされる感覚を味わえます。



\*画像はイメージです。

「聞こえてくるのは、心地よくデザインされた音。」

ROTARY-EV

M HYBRID

## 人間特性に合わせて磨き上げたオーディオシステム

音の伝わり方と人間特性の研究を積み重ね、マツダのオーディオシステムが大きな進化を遂げました。スピーカーの配置にとことんこだわり抜き、向きや高さなどにも工夫を凝らすことで、より効率的に音が広がり、人の耳に自然に音が届く音響空間を実現。高音質でクリアなサウンドを、豊かな臨場感とともにお届けします。

「新しいライフスタイルへの扉を、ここから。」

ROTARY-EV

M HYBRID

## 思いのままに、自由に使えるフリースタイルドア

もっと自由な発想で、さまざまな使い方でクルマを楽しんでいただきたい。その思いから生まれたのが、MX-30のフリースタイルドアです。センターオープン式の個性的なドアを開け放てば、そこにはこれまでのクルマにはなかった景色が広がります。大開口を遮るものがない、外の世界と室内空間が一体となったかのような開放感。その新しい感覚は、ライフスタイルやクルマの使い方に新たな風を吹き込みます。



Photo:MX-30 ROTARY-EV Natural Monotone  
Body Color:ジルコンサンドメタリック(2トーン)

\*ジルコンサンドメタリック(2トーン)は特別塗装色のため、メーカー希望小売価格66,000円(消費税抜き60,000円)高となります。

ROTARY-EV

M HYBRID

## HERITAGE CORK

1920年、広島に生まれた「東洋コルク工業」。マツダの歴史は、ここから始まりました。コルクの瓶栓などの製造から機械製造、そして自動車メーカーへ。100年を経たいま、再びコルクと巡り合います。天然由来の自然な温かみを持ち、しかも樹木を伐採せずに採取できる魅力的なマテリアル。環境にやさしく、マツダのヘリテージとも結びつく、特別な素材のひとつです。

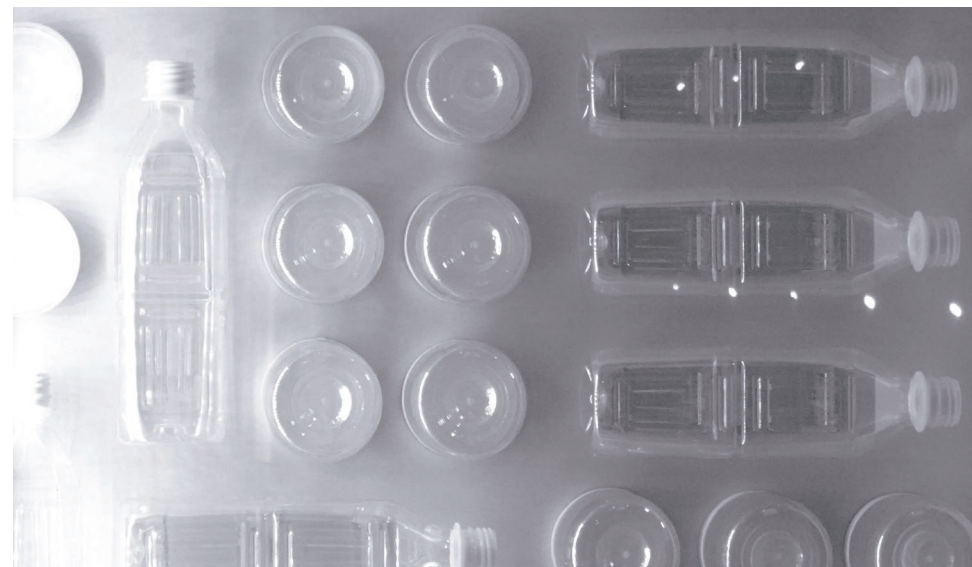


ROTARY-EV

M HYBRID

## SUSTAINABLE MATERIAL

MX-30の室内空間は、環境負荷の低い素材を使うことにこだわって作り込んでいます。そのひとつが、ペットボトルのリサイクル原料から生み出した繊維素材やリサイクル糸。環境への配慮を追求するとともに、見た目や手触りなどの質感、自然な風合いを表現したマテリアルがもたらす心地よさによって、開放的で自然体でいられる空間を実現しました。



# MX-30 MODELS

# MX-30 MODELS

## ROTARY-EV

RETRO SPORTS EDITION

NATURAL MONOTONE/MODERN CONFIDENCE

ROTARY EV

## M HYBRID

RETRO SPORTS EDITION

NATURAL MONOTONE/MODERN CONFIDENCE

# RETRO SPORTS EDITION



スポーティかつシックで大人びた雰囲気が出るモデル



Photo: ROTARY-EV Retro Sports Edition  
Body Color: ジルコンサンドメタリック(2トーン)

\*ベースグレードはModern Confidenceです。

メーカー希望車両本体小売価格  
( )内は消費税抜き価格

## ROTARY-EV

---

Retro Sports Edition  
2WD ￥4,942,300 (￥4,493,000)

## M HYBRID

---

Retro Sports Edition  
2WD ￥3,170,200 (￥2,882,000)  
4WD ￥3,406,700 (￥3,097,000)

\*ジルコンサンドメタリック(2トーン)は特別塗装色のため、メーカー希望小売価格66,000円(消費税抜き60,000円)高となります。

■別途リサイクル料金が必要となります。

■本カタログに記載の価格はメーカー希望小売価格(消費税10%込み)です。価格については販売会社が独自に定めておりますので、詳しくは各販売会社におたずねください。また、保険料、税金(消費税を除く)、登録などに伴う諸費用や各販売会社でセットする付属品の費用は別途申し受けます。

■記載の価格には、パンク修理キット、工具(ホイールレンチ、けん引フック)が含まれています。(ジャッキは含まれておりません。)

■寒冷地仕様を特に設定しておりません。全車寒冷地を考慮した仕様となっております。

# RETRO SPORTS EDITION

## 特別装備

ホイール

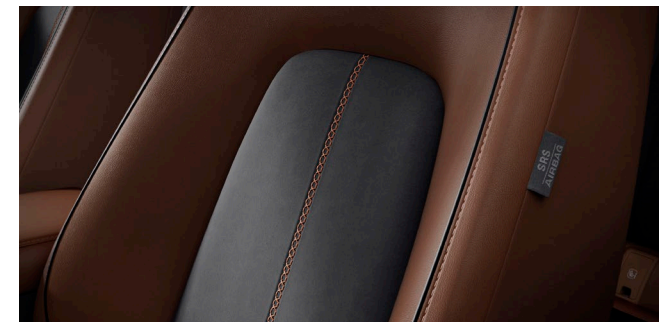


18インチアルミホイール  
(ブラックメタリック塗装)

インテリア



シート



合成皮革(テラコッタ)+レガーヌ®(ブラック)<sup>※1※2</sup>

### MX-30 M HYBRID専用特別装備

(ROTARY-EVはベースグレードに装備されています)

- スマート・ブレーキ・サポート(SBS) 右直事故回避アシスト機能
- 前側方接近車両検知(FCTA)<sup>※3</sup>
- アダプティブ・LED・ヘッドライト(ALH)
- クルージング&トラフィック・サポート(CTS)
- ヘッドランプユニット内シグネチャーLEDランプ
- リアコンビランプユニット内シグネチャーLEDランプ
- デイタイム・ランニング・ライト(DRL)
- Boseサウンドシステム(AUDIOPILOT2+Centerpoint2)+12スピーカー

\*インテリアの画像は点灯状態を演出しています。

\*モニター画面はハメ込み合成です。

※1 「レガーヌ®」はセーレン株式会社の登録商標です。

※2 前席および後席左右のシート背もたれの前面、シート座面の中央にレガーヌ®を使用しています。サイドサポート部に合成皮革を使用しています。

※3 FCTA:Front Cross Traffic Alert

# NATURAL MONOTONE/MODERN CONFIDENCE



上質な室内空間を兼ね備えたモデル



Photo:M HYBRID Natural Monotone 2WD  
Body Color:セラミックメタリック(2トーン)

メーカー希望車両本体小売価格  
( )内は消費税抜き価格

## ROTARY-EV

Natural Monotone/Modern Confidence  
2WD ¥4,906,000 (¥4,460,000)

## M HYBRID

Natural Monotone/Modern Confidence  
2WD ¥2,935,900 (¥2,669,000)  
4WD ¥3,172,400 (¥2,884,000)

\*セラミックメタリック(2トーン)は特別塗装色のため、メーカー希望小売価格66,000円(消費税抜き60,000円)高となります。

■別途リサイクル料金が必要となります。

■本カタログに記載の価格はメーカー希望小売価格(消費税10%込み)です。価格については販売会社が独自に定めておりますので、詳しくは各販売会社におたずねください。また、保険料、税金(消費税を除く)、登録などに伴う諸費用や各販売会社でセットする付属品の費用は別途申し受けます。

■記載の価格には、パンク修理キット、工具(ホイールレンチ、けん引フック)が含まれています。(ジャッキは含まれておりません。)

■寒冷地仕様を特に設定しておりません。全車寒冷地を考慮した仕様となっております。

## 標準装備

エクステリア



ピラーガーニッシュ(ピアノブラック)  
Dピラーメッキ+MAZDAロゴ

ホイール

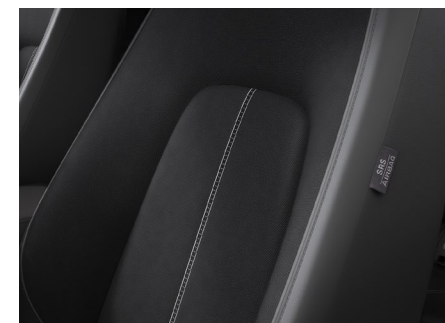


18インチアルミホイール  
(切削加工:ブラックメタリック塗装)

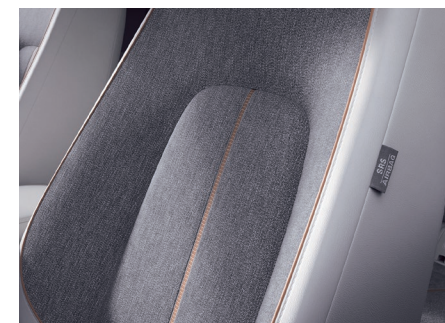
インテリア



シート



Natural Monotone:  
合成皮革(ブラック)+クロス(ブラック)



Modern Confidence:  
合成皮革(ホワイト)+クロス(グレー)

\*インテリアの画像は点灯状態を演出しています。

\*モニター画面はハメ込み合成です。

# ENTRY GRADE

## エントリーモデル



Photo:ROTARY-EV

Body Color:ポリメタルグレーメタリック

メーカー希望車両本体小売価格  
( )内は消費税抜き価格

### **ROTARY-EV**

---

ROTARY-EV

2WD ¥4,356,000 (¥3,960,000)

■別途リサイクル料金が必要となります。

■本カタログに記載の価格はメーカー希望小売価格(消費税10%込み)です。価格については販売会社が独自に定めておりますので、詳しくは各販売会社におたずねください。また、保険料、税金(消費税を除く)、登録などに伴う諸費用や各販売会社でセットする付属品の費用は別途申し受けます。

■記載の価格には、パンク修理キット、工具(ホイールレンチ、けん引フック)が含まれています。(ジャッキは含まれておりません。)

■寒冷地仕様を特に設定しておりません。全車寒冷地を考慮した仕様となっております。

# ENTRY GRADE

## 標準装備

ホイール



18インチアルミホイール  
(グレーメタリック塗装)

インテリア



シート



クロス(グレー/ブラック)

\*インテリアの画像は点灯状態を演出しています。  
\*モニター画面はハメ込み合成です。

# BODY COLORS

## 2 TONE (Retro Sports Edition専用色)



マシングレープレミアムメタリック(2トーン)<sup>※1</sup>



セラミックメタリック(2トーン)<sup>※2</sup>



ジルコンサンドメタリック(2トーン)<sup>※2</sup>

※1 マシングレープレミアムメタリック(2トーン)は特別塗装色のため、メーカー希望小売価格88,000円(消費税抜き80,000円)高となります。

※2 セラミックメタリック(2トーン)およびジルコンサンドメタリック(2トーン)は特別塗装色のため、メーカー希望小売価格66,000円(消費税抜き60,000円)高となります。

# BODY COLORS

## 2 TONE (Natural Monotone/Modern Confidence)



ソウルレッドクリスタルメタリック(2トーン)<sup>※1</sup>



ジルコンサンドメタリック(2トーン)<sup>※2</sup>



ジェットブラックマイカ(2トーン)<sup>※2</sup>



セラミックメタリック(2トーン)<sup>※2</sup>

※1 ソウルレッドクリスタルメタリック(2トーン)は特別塗装色のため、メーカー希望小売価格110,000円(消費税抜き100,000円)高となります。

※2 ジルコンサンドメタリック(2トーン)、ジェットブラックマイカ(2トーン)およびセラミックメタリック(2トーン)は特別塗装色のため、メーカー希望小売価格66,000円(消費税抜き60,000円)高となります。

# BODY COLORS

## MONO TONE (Natural Monotone/Modern Confidence/ROTARY-EV)



アークティックホワイト  
(ROTARY-EVのみ選択可能)



ポリメタルグレーメタリック



ジェットブラックマイカ



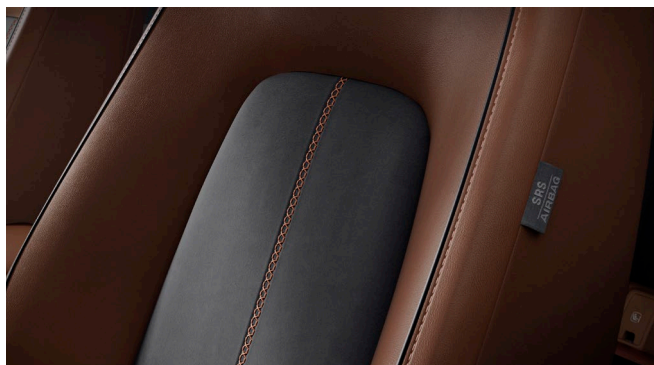
マシーングレープレミアムメタリック<sup>※1</sup>



セラミックメタリック

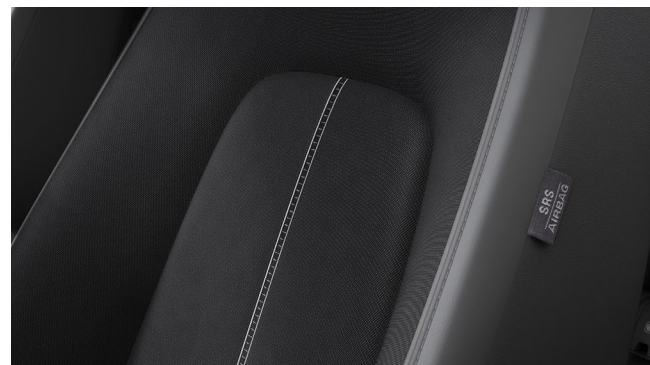
※1 マシーングレープレミアムメタリックは特別塗装色のため、メーカー希望小売価格55,000円(消費税抜き価格50,000円)高となります。

# SEAT MATERIALS



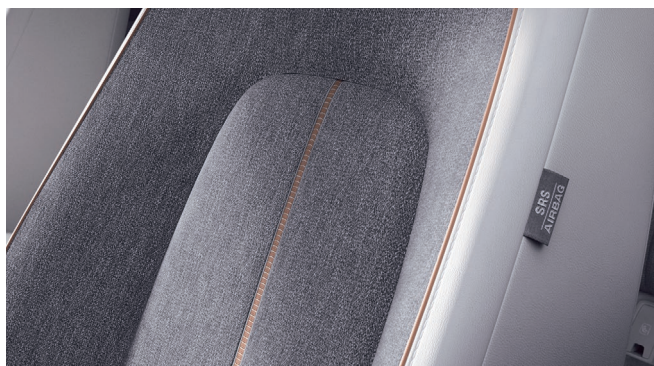
合成皮革(テラコッタ)+レガーヌ®(ブラック)<sup>※1※2</sup>

Retro Sports Edition



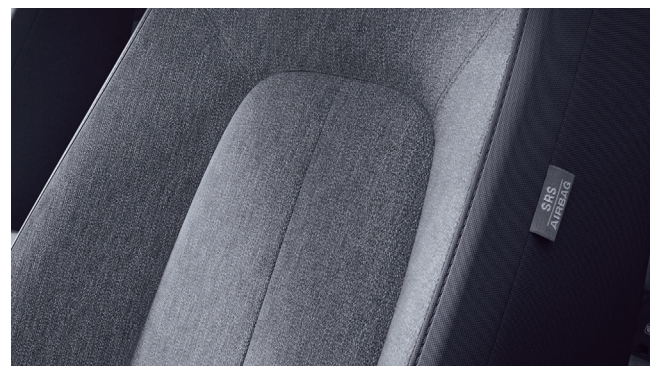
合成皮革(ブラック)+クロス(ブラック)

Natural Monotone



合成皮革(ホワイト)+クロス(グレー)

Modern Confidence



クロス(グレー/ブラック)

ROTARY-EV

※1 「レガーヌ®」はセーレン株式会社の登録商標です。

※2 前席および後席左右のシート背もたれの前面、シート座面の中央にレガーヌ®を使用しています。サイドサポート部に合成皮革を使用しています。

### ROTARY-EV



フロントフェンダーバッジ/テール部バッジ



シャークフィンアンテナ



AC150W電源/AC1,500W電源

フルオートエアコン/モーターペダル/  
急速充電ポート(CHAdemo規格)/普通充電ポート/  
V2L/V2H対応(給電機能)/3kW普通充電ケーブル/  
充電ケーブル収納ケース

AM/FMラジオ

### M HYBRID



テール部バッジ


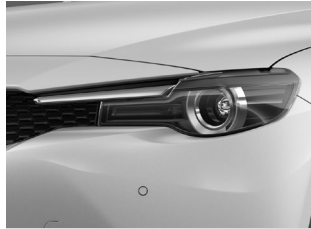






プリントアンテナ

フルオートエアコン(運転席/助手席独立コントロール機能)

●—●は同一装備を表しています。各グレードの装備については、Technical Informationをご確認ください。

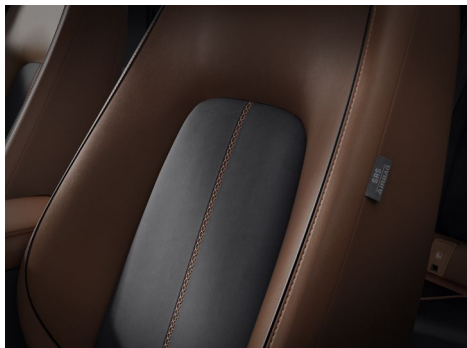
# GRADE CHART EXTERIOR

Retro Sports Edition	Natural Monotone (ROTARY-EV)	Modern Confidence (ROTARY-EV)	Natural Monotone (M HYBRID)	Modern Confidence (M HYBRID)	Entry Grade
 <p>アダプティブ・LED・ヘッドライト (ALH)</p>			 <p>ハイ・ビーム・コントロールシステム (HBC)</p>		
 <p>ピラーガーニッシュ(ピアノブラック)/Dピラーメッキ+MAZDAロゴ</p>					
 <p>18インチアルミホイール (ブラックメタリック塗装)</p>	 <p>18インチアルミホイール (切削加工: ブラックメタリック塗装)</p>				 <p>18インチアルミホイール (グレーメタリック塗装)</p>

●—●は同一装備を表しています。各グレードの装備については、Technical Informationをご確認ください。

# GRADE CHART INTERIOR

## Retro Sports Edition

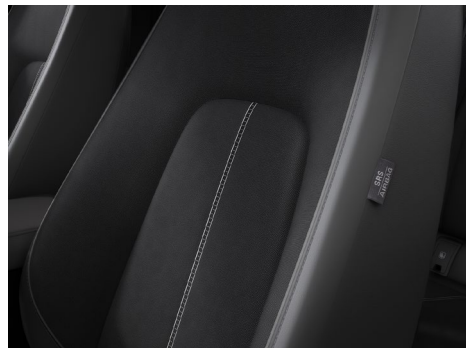


合成皮革(テラコッタ)+レガーヌ®(ブラック)※1※2



運転席10Wayパワーシート&ドライビング  
ポジションメモリー機能(シート位置/  
アクティブ・ドライビング・ディスプレイ/  
ドアミラー角度)/運転席&助手席シート  
ヒーター/ステアリング・シフトノブ(本革巻)/  
ニーレストパッド 合成皮革/バニティミラー  
照明付(運転席/助手席)/LEDマップランプ  
(リア)/コルク付プルハンドル

## Natural Monotone



合成皮革(ブラック)+クロス(ブラック)

## Modern Confidence



合成皮革(ホワイト)+クロス(グレー)

## Entry Grade



クロス(グレー/ブラック)



運転席ラチェットレバー式シートリフター  
ステアリング・シフトノブ(ウレタン)

●—●は同一装備を表しています。各グレードの装備については、Technical Informationをご確認ください。

※1 「レガーヌ®」はセーレン株式会社の登録商標です。

※2 前席および後席左右のシート背もたれの前面、シート座面の中央にレガーヌ®を使用しています。サイドサポート部に合成皮革を使用しています。

# MX-30 EQUIPMENT

# MX-30 EQUIPMENT

## ROTARY-EVに電気をチャージング。その電力を電気製品・建物に給電

### V2Lについて

V2LとはVehicle to Loadの略称であり、駆動用バッテリーに蓄えた電力を、電気製品等に自動車から給電するシステムのことを指します。ROTARY-EVでは、可搬型外部給電器を介した給電と車両に装備されているAC電源からの給電が可能です。

### AC電源からの給電

車両の電源がACCまたはONのとき、電気製品の電源として使用できます。電圧100V、消費電力は150W(フロントコンソール前側)と1,500W(ラゲッジルーム)の種類です。

### AC電源(150W)

<標準装備>

- ROTARY-EV(Modern Confidence, Natural Monotone, Retro Sports Edition \*特別仕様車)

<メーカーオプション>

- ROTARY-EV(ROTARY-EV)



### AC電源(1,500W)

<標準装備>

- ROTARY-EV(Modern Confidence, Natural Monotone, Retro Sports Edition \*特別仕様車)

<メーカーオプション>

- ROTARY-EV(ROTARY-EV)



**警告:AC電源を使用するときは、感電、発煙、発火を防ぐため、守っていただきたいことがございます。詳細は取り扱い説明書をご確認ください。**

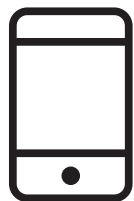
# MX-30 EQUIPMENT

## ROTARY-EVに電気をチャージング。その電力を電気製品・建物に給電

### 電気製品例 \*マツダ調べ



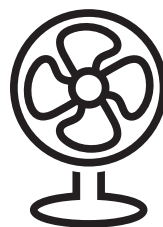
ノートパソコン  
45W



スマートフォン  
5~18W



携帯電話  
27W



扇風機  
41W



作業灯  
12.4W



ドライヤー  
1,200W



掃除機  
1,500W

### \*注意事項

- 規定内の電力容量である電気製品でも使用できない場合があります。
- AC電源に複数の電気製品を接続しないでください。発煙・発火の原因となります。
- 既定の電力容量を超える電気製品を使用しないでください。誤動作の原因となります。
- 使用する電気製品の取扱書や製品に付属する注意書きをご確認のうえ、利用してください。



**警告:AC電源を使用するときは、感電、発煙、発火を防ぐため、守っていただきたいことがございます。  
詳細は取り扱い説明書をご確認ください。**

# MX-30 EQUIPMENT

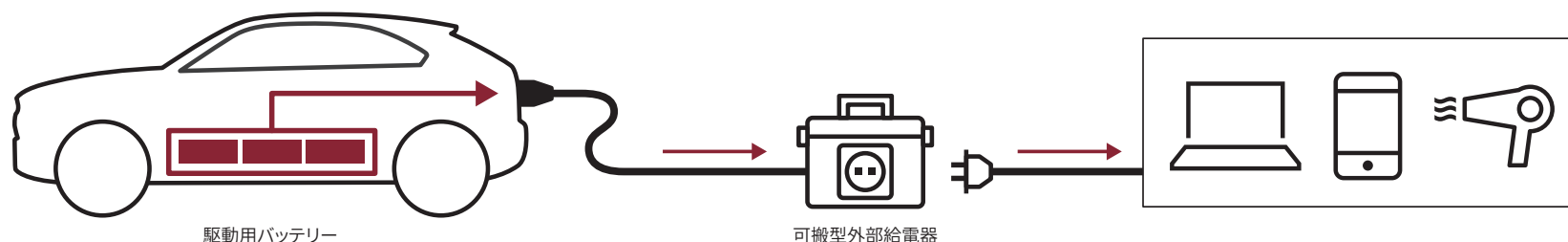
## ROTARY-EVに電気をチャージング。その電力を電気製品・建物に給電

### 可搬型外部給電器を介した給電

可搬型外部給電器を車両に接続することで、様々な電気製品をご利用いただけます。可搬型外部給電器をトランクに収納し持ち運べば、災害時に避難所などの屋外で電気製品の電源としてご活用いただけます。

詳しくはMX-30オフィシャルサイトをご確認ください。

\*可搬型外部給電器を介した給電を行うには、別売りの「可搬型外部給電器」が必要です。可搬型外部給電器については、可搬型外部給電器を取り扱っているメーカーにご確認ください。



\*イラストは供給イメージです。

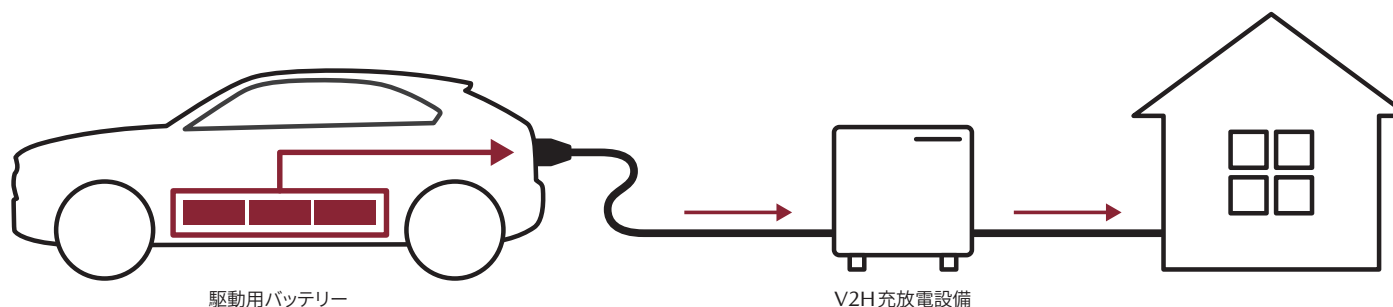
# MX-30 EQUIPMENT

## ROTARY-EVに電気をチャージング。その電力を電気製品・建物に給電

### V2Hについて

V2HとはVehicle to Homeの略称であり、駆動用バッテリーに蓄えられた電力を、建物に設置されているV2H充放電設備に接続することで、建物に給電するシステムのことを指します。停電時にもMX-30 ROTARY-EVから給電することで、様々な電気製品をご利用いただけます。詳しくはMX-30オフィシャルサイトをご確認ください。

\*V2H充放電設備を介した給電を行うには、別売りの「V2H充放電設備」が必要です。V2H充放電設備については、V2H充放電設備を取り扱っているメーカーにご確認ください。w



\*イラストは住宅への給電イメージです。



## ROTARY-EVに電気をチャージング。その電力を電気製品・建物に給電

### ご自宅への設備の設置

#### 充電器について

ご自宅で充電をする場合、電気工事が必要となります。充電器の設置工事についてはマツダの販売会社がサポートいたします。

おすすめの充電器

商品(壁面取付タイプ)	充電出力	こんなお客様におすすめ
 <p>充電用屋外コンセント</p>	3kW	<ul style="list-style-type: none"> <li>●省スペースかつ手頃に設置したい</li> <li>●外部の充電スポットでの充電をメインに考えている</li> </ul>
 <p>充電ケーブル付普通充電器 デマンドコントローラー付*</p>	6kW	<ul style="list-style-type: none"> <li>●クルマの使用頻度が多く/ 走行距離が長く、充電時間を短縮したい</li> </ul>

※家庭の電気の契約容量を超えないようにEV充電に消費される電力を制御することが可能。

\*MX-30 ROTARY-EVの詳しい操作方法については、取扱説明書をご確認ください。

#### V2H充放電設備について

ご自宅へ給電を行う場合、V2H充放電設備の設置が必要となります。V2H充放電設備の設置工事についてはマツダの販売会社がサポートいたします。

\*おすすめのV2H充放電設備は充電器としてもご利用いただけます。

おすすめのV2H充放電設備

商品	性能/機能
 <p>EVパワー・ステーション</p> <p>プレミアムモデル</p> <hr/> <p>スタンダードモデル</p>	<p>製品の詳細についてはニチコン株式会社のWebサイトをご覧ください。 (外部リンク) <a href="https://www.nichicon.co.jp/products/v2h/index.html">https://www.nichicon.co.jp/products/v2h/index.html</a></p>

## ROTARY-EVに電気をチャージング。その電力を電気製品・建物に給電

### 設置工事について

マツダの販売会社では、充電器・V2H充放電設備の調達・施工を行う電気工事業者のご手配を承ります。記載のおすすめの充電器・V2H充放電設備は、電気工事業者「株式会社JM」にて調達・施工が可能です。また、販売会社が独自に電気工事業者並びに充電器・V2H充放電設備のご手配を行っている場合もございます。詳しくは販売会社スタッフにご相談ください。

#### ■ 株式会社JM（外部リンク）

<https://www.matabee.com/mazda/>

# MX-30 EQUIPMENT



## デイトタイム・ランニング・ライト (DRL)

<標準装備>

■ M HYBRID (Retro Sports Edition \*特別仕様車)

■ ROTARY-EV (Modern Confidence, Natural Monotone, Retro Sports Edition \*特別仕様車)

<メーカーオプション(セーフティパッケージ)>

■ M HYBRID (Modern Confidence, Natural Monotone)

イグニッションオンで自動で点灯。日中の被視認性の向上に貢献します。



## ディミングターンシグナル

<全車標準装備>

余韻を残しながら拍動するような点滅パターンを採用し、マツダらしい生命感を表現しました。

# MX-30 EQUIPMENT

## 電動格納リモコン式カラードアミラーオート格納機能

<全車標準装備>

## 電動格納リモコン式カラードアミラーオート格納機能 (ヒーター機能 / 自動防眩機能(運転席側) / リバース連動機能付)

<標準装備>

- M HYBRID (Modern Confidence, Natural Monotone, Retro Sports Edition \*特別仕様車)
- ROTARY-EV (Modern Confidence, Natural Monotone, Retro Sports Edition \*特別仕様車)

ドアの施錠/解錠に連動してドアミラーを自動で格納・展開。さらに、ドアミラーの曇り取り機能、運転席側ドアミラーの防眩機能や、車両後退時に、ドアミラーを自動的に下向きにする機能もございます。



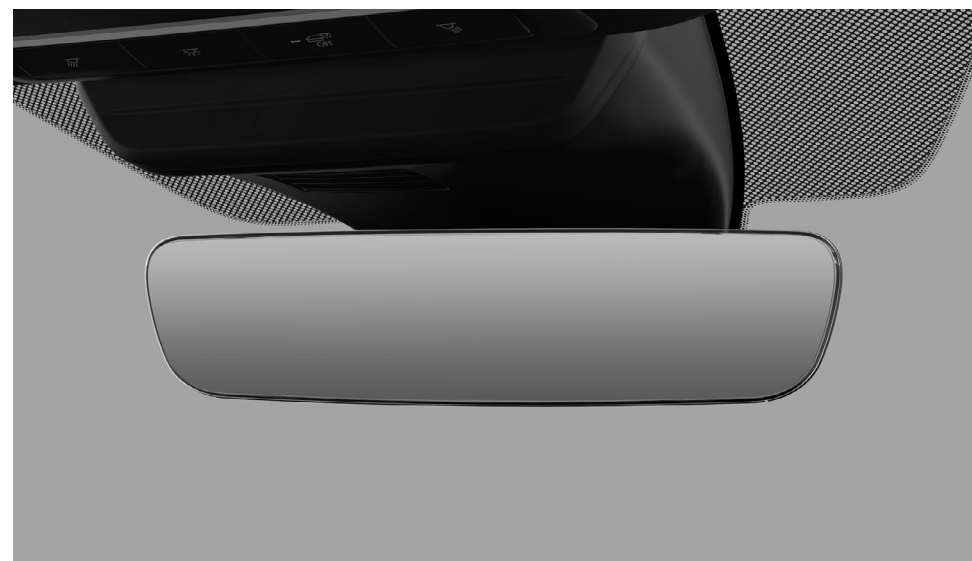
# MX-30 EQUIPMENT

## 自動防眩ルームミラー(フレームレス)

<標準装備>

- M HYBRID (Modern Confidence, Natural Monotone, Retro Sports Edition \*特別仕様車)
- ROTARY-EV (Modern Confidence, Natural Monotone, Retro Sports Edition \*特別仕様車)

後続車のヘッドランプなど、一定以上の強い光を受けるとルームミラーの反射率を自動的に下げ、ドライバーが感じる眩しさを抑えます。またルームミラーの縁取りをなくすことで、すっきりとしたデザインを実現しています。



# MX-30 EQUIPMENT

## フルオートエアコン <全車標準装備>

タッチパネル式のロアディスプレイで操作できるフルオートエアコンを全車に標準装備。快適な室内環境をお届けします。運転席&助手席シートヒーター、ステアリングヒーター装着車は、これらの操作もロアディスプレイで行えます。



# MX-30 EQUIPMENT

## 運転席10Wayパワーシート&ドライビングポジションメモリー機能 (シート位置/アクティブ・ドライビング・ディスプレイ/ドアミラー角度)

<標準装備>

- M HYBRID (Modern Confidence, Natural Monotone, Retro Sports Edition \*特別仕様車)
- ROTARY-EV (Modern Confidence, Natural Monotone, Retro Sports Edition \*特別仕様車)

電動で前後スライド、シート全体と前端高さ、背もたれ角度、ランバーサポートの調整ができます。シートポジション(ランバーサポートを除く)メモリー機能も備えています。



# MX-30 EQUIPMENT



## 運転席&助手席シートヒーター

<標準装備>

- M HYBRID (Modern Confidence, Natural Monotone, Retro Sports Edition \*特別仕様車)
- ROTARY-EV (Modern Confidence, Natural Monotone, Retro Sports Edition \*特別仕様車)

座面と背もたれをすばやく温め、寒い時期にも快適な運転環境を提供します。



## ステアリングヒーター

<標準装備>

- M HYBRID (Modern Confidence, Natural Monotone, Retro Sports Edition \*特別仕様車)
- ROTARY-EV (Modern Confidence, Natural Monotone, Retro Sports Edition \*特別仕様車)

グリップの3時9時位置にヒーターを内蔵。寒い季節にも安全で快適な操作をサポートします。

# MX-30 EQUIPMENT



## 7インチマルチスピードメーター

<全車標準装備>

メーターの中央部分に、クルマのステータス情報を表示する7インチのTFTカラー液晶を採用。視線移動量の低減や読み取りやすさの向上に貢献します。



## アクティブ・ドライビング・ディスプレイ (フロントガラス照射タイプ/カラー)

<全車標準装備>

フロントガラスに運転に必要な走行情報を照射。前方の道路を見ながらでも安全な情報確認をサポートします。

# MX-30 EQUIPMENT

## マツダ・ハーモニック・アコースティックス+8スピーカー

<標準装備>

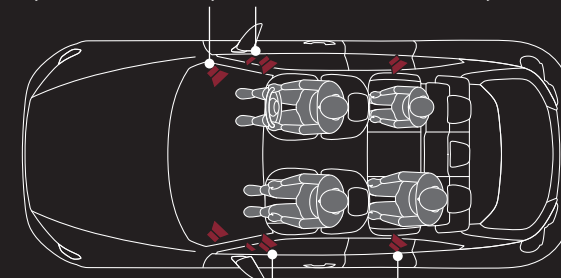
■ M HYBRID (Modern Confidence, Natural Monotone)

■ ROTARY-EV (ROTARY-EV)

室内空間で音がどのように伝わり、どのように聞こえるかを検証し、人間特性に基づいてスピーカーレイアウトを突き詰めたマツダ独自のオーディオシステムです。全席でダイナミックかつクリアで広がりのあるサウンドを楽しめます。

### スピーカーレイアウト

3Lウーファー(カウルサイド) 2.5cmツイーター(セールガーニッシュ)



8cmスクーカー(ドア上部)

# MX-30 EQUIPMENT

## Boseサウンドシステム(AUDIOPILOT2+Centerpoint2)+12スピーカー

<標準装備>

■ M HYBRID(Retro Sports Edition \*特別仕様車)

■ ROTARY-EV(Modern Confidence, Natural Monotone, Retro Sports Edition \*特別仕様車)

<メーカーオプション>

■ M HYBRID(Modern Confidence, Natural Monotone)

\*M HYBRID(Modern Confidence, Natural Monotone)にBoseサウンドシステム(AUDIOPILOT2+Centerpoint2)+12スピーカーを装着した場合、セーフティパッケージが同時装着されます。

Bose社との共同開発によって、音の立体感や明瞭度をより際立たせた質感高いサウンドを実現。ステレオ音源でも立体的な音像で再現するBose独自のサラウンドシステムCenterpoint2機能や、走行ノイズ補償システムAUDIOPILOT2も搭載しています。





## アドバンストキーレスエントリーシステム<sup>※</sup>

<標準装備>

- M HYBRID (Modern Confidence, Natural Monotone, Retro Sports Edition \*特別仕様車)
- ROTARY-EV (Modern Confidence, Natural Monotone, Retro Sports Edition \*特別仕様車)

アドバンストキーを携帯した状態でタッチセンサーの感知エリアに触れることで、キーを取り出すことなく施錠/解錠ができます。

\*ROTARY-EV (ROTARY-EV)は電波式キーレスエントリーシステムを標準装備しています。

### 警告: 植込み型心臓ペースメーカーと植込み型除細動器をご使用のお客様へ

アドバンストキーレスエントリーシステムおよび電波式キーレスエントリーシステムの電波により、植込み型心臓ペースメーカーと植込み型除細動器に影響を与える可能性があります。詳しくはマツダの販売会社までお問い合わせください。

※アドバンストキーおよび電波式キーを電波障害となるような機器(携帯電話など)と重ねて携帯した場合、機能しないことがあります。その際は、キーを離してご使用ください。

# MX-30 EQUIPMENT



目次へ

## スーパーUVカットガラス(フロントドア) +IRカットガラス(フロントガラス/フロントドア)

<標準装備>

■ M HYBRID (Modern Confidence, Natural Monotone, Retro Sports Edition \*特別仕様車)

■ ROTARY-EV (Modern Confidence, Natural Monotone, Retro Sports Edition \*特別仕様車)

紫外線(UV)や赤外線(IR)を低減する特殊ガラスが、日差しから乗員の肌を守るとともに、室内の快適性に貢献します。

## オートホールド<sup>※1</sup> <全車標準装備>

停車時にブレーキペダルから足を離しても停車状態を維持できる機能です。アクセルペダルを操作するとブレーキは自動的に解除されます。信号待ちなどの一時的に停車したい場面でドライバーの負担を軽減します。

## レインセンサーワイパー(フロント)感度調整式

<全車標準装備>

クリアな運転視界と高い安心感の提供を目指し、ワイパー性能を緻密に造り込みました。ボンネット下への配置により、エクステリアをすっきり見せるとともに下方視界も向上。またワイパーアームにウォッシャーノズルを組み込むことで、ワイパーの動作と同時にウォッシャー液を拭き取ります。

## 電動パーキングブレーキ(EPB<sup>※2</sup>)

<全車標準装備>

※1 オートホールドはあくまでも停車時のブレーキ操作を補助する機能です。機能を過信せず、道路状況や周囲の状況に応じて適切にブレーキを操作してください。

※2 EPB: Electric Parking Brake

# MX-30 EQUIPMENT



目次へ

## 心に落ち着きをもたらす室内空間

MX-30のインテリアで目指したのは、乗るたびに心がととのえられるような心地よさをお届けすること。その追求から生まれたのが、前席乗員につながり感と開放感をもたらす特徴的なフローティングコンソールや、体をゆったりと包み込むような居心地のよさを感じさせるリアシート。機能とデザインを融合させた造り込みによって、移動中だけでなく、止まっているときでさえも、乗る人すべてが豊かな時間を過ごせる空間を実現しました。



## フリースタイルドア

<全車標準装備>

センターオープン式のドアは、前後ともほぼ垂直に近い角度まで開くため、ベビーカーでのアクセスや大きな荷物の積み降ろしなど、さまざまなシーンで使い勝手のよさを発揮します。また、後席乗員がスムーズに乗り降りできるよう、リアドアトリムに握りやすい縦型グリップを備えるとともに、フロントシートを簡単にスライドできるウォークイン機構を採用しました。

# MX-30 EQUIPMENT



目次へ



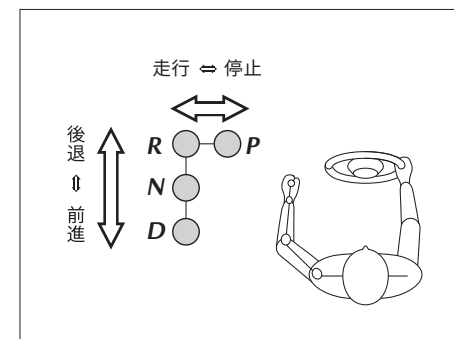
## フローティングコンソール <全車標準装備>

センターアームレスト前に配置したリッド付の深底カップホルダーは、リッドを閉めておけば小物置き場に。コンソール前方下側の吹き抜け部分は、収納スペースとして活用できます。また、USB端子などの機能も備えています。



## エレキシフト <全車標準装備>

MX-30ではエレキシフトを採用しました。さまざまなシーンで迷いなく確実にシフト操作ができるよう、一般的なAT車と同様の操作方法としつつ、シンプルなシフトパターンとしています。また、ステアリングホイールパドルを備えています。



# MX-30 EQUIPMENT



## 安心と安全を支える高強度ボディ

<全車標準装備>

フリースタイルドアを採用するMX-30では、リアドア内部に配置した強固な補強部材をはじめとするさまざまな工夫によって高い衝突安全性能を実現。側面衝突に対しても効率的にエネルギーを吸収・分散し、キャビンの変形を最小限に抑えます。



## ラゲッジルーム <全車標準装備>

フロア下に小物の収納などに便利なサブトランクボックスを備え、幅広いシーンに対応するラゲッジルーム。人間特性に基づいた設計により、重たい荷物でも体への負担を軽減しながら楽に積み降ろしできます。

\*Boseサウンドシステム装着車はサブトランクボックスの形状が異なります。

# MX-30 EQUIPMENT



## 収納スペース&便利アイテム <全車標準装備>

- フロントカップホルダー×2
- ボトルホルダー付ドアポケット(フロント×2/リア×2)
- アームレスト付コンソールボックス
- シートバックポケット(助手席)
- リアシート センターアームレスト(カップホルダー×2)
- サングラスホルダー
- 外部接続ハブ(USB Type-C×2/HDMI端子/  
ナビゲーション用SDカード専用スロット)

# MX-30 EQUIPMENT



## リアシート6:4分割可倒式シートバック <全車標準装備>

簡単な操作でシートバックが前に倒れ、荷室のフロアとの段差の少ないフラットな空間が広がります。

\*走行中のシートアレンジ操作は行わないでください。

\*走行中は必ずシートベルトを正しく装着し、荷物が移動したり運転の支障にならないようしっかりと固定または収納してください。

\*標準状態以外のシートアレンジにすると走行できない場合やご注意ください。必ず取扱書をご確認ください。

\*停車中の状態で撮影しています。

# MAZDA MX-30 CONNECT

# MAZDA MX-30 CONNECT

## 進化を続けるマツダコネクト <全車標準装備>

マツダならではの人間中心の考え方に基づいたヒューマン・マシン・インターフェイス(HMI)設計により、安全で直感的に使い、さまざまなデバイスやメディアにも対応したコネクティビティシステムです。使いやすさにこだわり抜いた10.25インチのワイドなセンターディスプレイとコマンダーコントロールを搭載しています。



10.25インチセンターディスプレイ

- \* ショップオプションのナビゲーション用SDカードアドバンス2をご購入いただくと、ナビゲーションを機能させることができます。地図データは3年間無料更新付(年1回全更新)。走行中は安全上の理由から、一部機能に制限がかかります。
- \* 地図データ全更新は、インターネットを通じてお客様ご自身で更新いただけます。

# MAZDA MX-30 CONNECT



目次へ

## ■Apple CarPlay <全車標準装備>

Apple CarPlayにより、マツダコネクト(コマンダーコントロール)でiPhoneを操作して、通話、メッセージの送受信や、音楽を聴いたり、マップで目的地を調べることができます。また、Siriによる音声操作が可能です。MX-30ではワイヤレスで接続することも可能です。

\*Apple CarPlay、iPhone、Siriは、米国およびその他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。

\*iPhoneの商標は、アイホン株式会社のライセンスにもとづき使用されています。

\*一部対応していない機種がございます。対応機種について詳しくはこちらからご確認ください。

<https://www.apple.com/jp/ios/carplay/>

\*Apple CarPlayを有線で使用する場合、USBケーブルが必要となります。

## ■Android Auto™ <全車標準装備>

Android Auto™のアプリケーションにより、マツダコネクト(コマンダーコントロール)でAndroid™スマートフォンを操作できます。電話、メッセージ、音楽、マップなどAndroid Auto™対応のコンテンツをマツダコネクトで使用できます。

\*Google、Android、Android Autoは、Google LLCの登録商標です。

\*一部対応していない機種がございます。対応機種について詳しくはこちらからご確認ください。

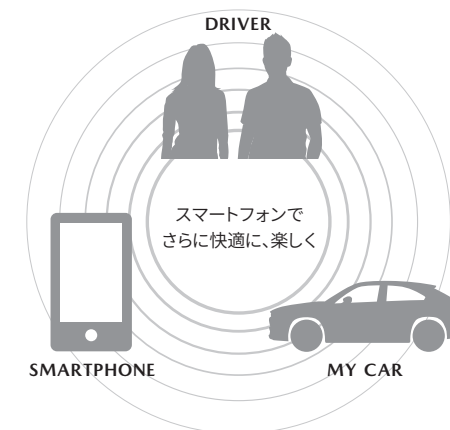
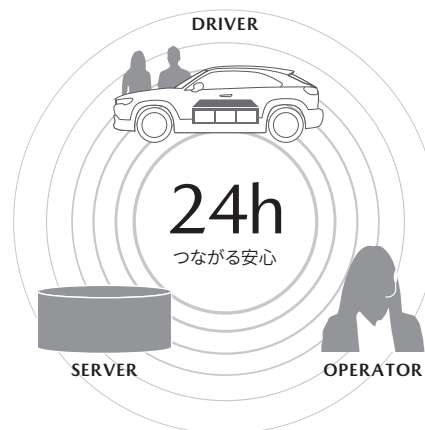
<https://support.google.com/androidauto>

\*Android Auto™を使用するためにはUSBケーブルが必要となります。

# MAZDA MX-30 CONNECT

## 人とクルマのつながりを広げる、コネクティッドサービス

コネクティッドサービスは、重大な事故や急病、故障等もしもの場面でも安心と安全を感じていただけるよう、24時間様々な場面でお客をサポートします。また、スマートフォンアプリ「MyMazda（マイマツダ）」と連携してクルマと繋がることができ、お客様のカーライフがもっと便利になります。

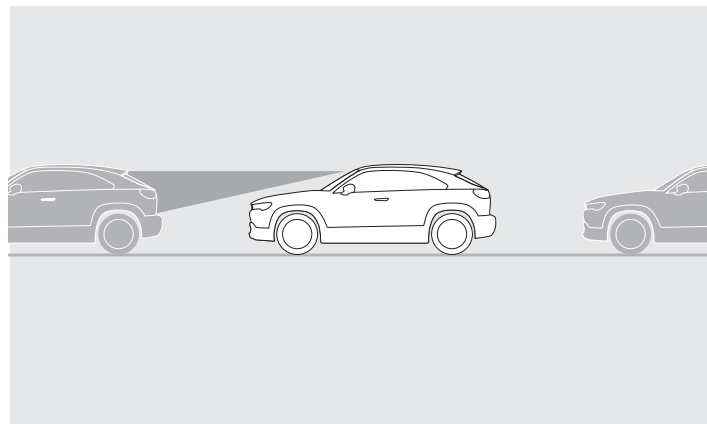


- \*コネクティッドサービスはマツダ株式会社が提供するサービスです。
- \*サービスのご利用にあたっては、別途店頭ご契約手続きおよびサービス開始手続きが必要となります。
- \*車載通信機単体でも一部サービスはご利用いただくことができますが、お客様のスマートフォンから専用アプリ「MyMazda」をダウンロードいただくことで、より多くのサービスをご利用いただけます。
- \*通信環境等により、サービスがご利用いただけない場合があります。また、各種機能の作動には一定の条件があります。詳しくはWEBサイトをご確認ください。<https://www.mazda.co.jp/carlife/connected/>
- \*安全のため、走行中は一部の操作や画面表示が制限されます。
- \*サービス内容は2025年3月現在のもので、予告なく変更・中止される場合があります。
- \*コネクティッドサービスの内容および契約手続きの詳細は、営業スタッフにおたずねください。
- \*車載通信機で使用している内部電池には寿命があります。

# MX-30 SAFETY

\*装備されるグレード等の詳細はTechnical Informationの主要装備をご確認ください。

## ヒューマンエラーによる事故の回避、被害軽減をサポートする安全技術



\*イラストは機能説明のイメージです。

前方車・歩行者・自転車を検知する **運転支援機能**

**スマート・ブレーキ・サポート**

**[前方検知機能] (SBS)<sup>※1※2※13</sup>** <全車標準装備>

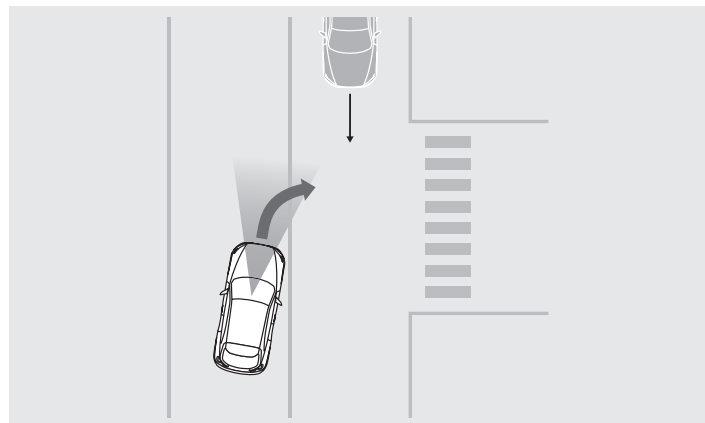
先行車や前方の歩行者(昼間/夜間)、自転車(昼間)をレーダーセンサーとカメラで検知し、ブレーキを制御して衝突の回避や衝突時の被害の軽減をサポート。ドライバーがブレーキペダルを踏んだ場合は、ブレーキが素早く確実にかかるようサポートします。

- 対象が前方車:約4km/h以上
- 対象が歩行者/自転車:約10km/h~約80km/h

 **機能を安全にお使いいただくために、右下のリンクより詳細説明のページを必ずご確認ください。**

\*装備されるグレード等の詳細はTechnical Informationの主要装備をご確認ください。

## ヒューマンエラーによる事故の回避、被害軽減をサポートする安全技術



\*イラストは機能説明のイメージです。

交差点での右折時に対向車を検知する **運転支援機能**

**スマート・ブレーキ・サポート**

**[右直事故回避アシスト機能] (SBS) ※1※2※13**

<標準装備>

■ M HYBRID (Retro Sports Edition \*特別仕様車)

■ ROTARY-EV (ROTARY-EV, Modern Confidence, Natural Monotone, Retro Sports Edition \*特別仕様車)

<メーカーオプション(セーフティパッケージ)>

■ M HYBRID (Modern Confidence, Natural Monotone)

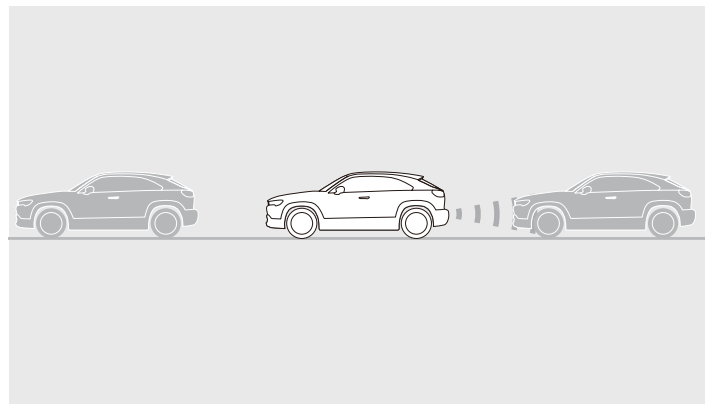
約4~20km/hで走行中に交差点で右ウィンカーを点けて右折しているとき、自車と対向車との間の中央線を認識している場合に、対向車をレーダーセンサーとカメラで検知し、ブレーキを制御して衝突の回避や衝突時の被害の軽減をサポートします。



**機能を安全にお使いいただくために、右下のリンクより詳細説明のページを必ずご確認ください。**

\*装備されるグレード等の詳細はTechnical Informationの主要装備をご確認ください。

## ヒューマンエラーによる事故の回避、被害軽減をサポートする安全技術



\*イラストは機能説明のイメージです。

後進時に車や障害物を検知する **運転支援機能**

**スマート・ブレーキ・サポート**

**[後方検知機能] (SBS-R) <sup>※2※13</sup>** <全車標準装備>

約2～8km/hで後退中に後方の障害物を超音波センサーが検知し、衝突を回避できないと判断したとき、ブレーキ制御によって衝突時の被害の軽減を図ります。

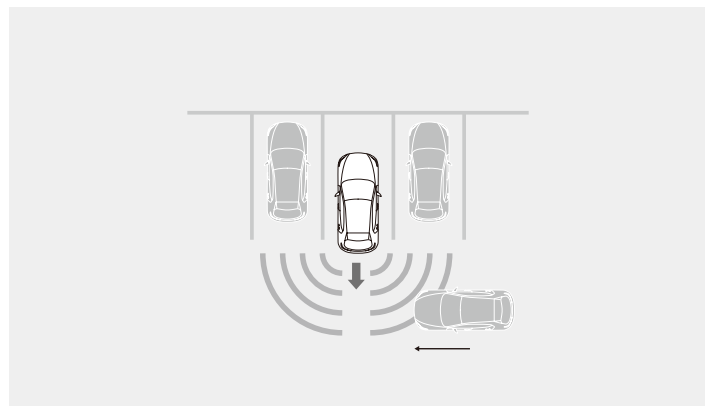
■リアパーキングセンサー(センター/コーナー):

リアバンパーの超音波センサーで近距離の静止物を検知し、警告音でドライバーに知らせます。

**機能を安全にお使いいただくために、右下のリンクより詳細説明のページを必ずご確認ください。**

\*装備されるグレード等の詳細はTechnical Informationの主要装備をご確認ください。

## ヒューマンエラーによる事故の回避、被害軽減をサポートする安全技術



\*イラストは機能説明のイメージです。

後進時に左右から接近する車を検知する **運転支援機能**

**スマート・ブレーキ・サポート**

**[後進時左右接近物検知機能] (SBS-RC) ※3※13**

<全車標準装備>

0～約10km/hで後退中に自車の左右や後方に接近してきた車両を検知。衝突を回避できないと判断したとき、ブレーキ制御を行うことで衝突時の被害の軽減を図ります。



**機能を安全にお使いいただくために、右下のリンクより詳細説明のページを必ずご確認ください。**

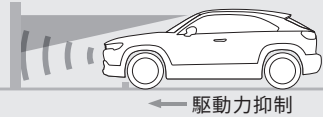


# MX-30 SAFETY

\*装備されるグレード等の詳細はTechnical Informationの主要装備をご確認ください。

## ヒューマンエラーによる事故の回避、被害軽減をサポートする安全技術

■AT誤発進抑制制御[前進時]イメージ図



\*カメラはフロントガラス上部に設置、  
超音波センサーはフロントバンパーに設置。

■AT誤発進抑制制御[後退時]イメージ図



\*イラストは機能説明のイメージです。

ペダルの誤操作による急発進を抑制する **運転支援機能**

**AT誤発進抑制制御[前進時/後退時]** <sup>※2※4※13</sup> <全車標準装備>

徐行中(前進時:約15km/h以下、後退時:約10km/h以下)や停車時、カメラや超音波センサーが前方または後方に車両や壁などの障害物、歩行者(前方のみ)を検知しているにも関わらず、必要以上にアクセルペダルが踏み込まれたとき、表示および警報音と同時にモーター出力を抑制。前進時には、衝突を回避できないと判断したとき、ブレーキ制御を行うことで衝突時の被害の軽減を図ります。



**機能を安全にお使いいただくために、右下のリンクより詳細説明のページを必ずご確認ください。**



# MX-30 SAFETY

\*装備されるグレード等の詳細はTechnical Informationの主要装備をご確認ください。

## 危険の芽「ヒヤリ・ハット」を減らすための安全技術

夜間でも安全運転に必要な視認性を確保する

### アダプティブ・LED・ヘッドライト(ALH)<sup>\*5\*13</sup> (1/2)

<標準装備>

■ M HYBRID (Retro Sports Edition \*特別仕様車)

■ ROTARY-EV (Modern Confidence, Natural Monotone, Retro Sports Edition \*特別仕様車)

<メーカーオプション(セーフティパッケージ)>

■ M HYBRID (Modern Confidence, Natural Monotone)

夜間走行時に先行車や対向車の状況をクルマが判断。ヘッドランプの照射範囲や明るさを自動的に変化させるシステムです。



機能を安全にお使いいただくために、右下のリンクより詳細説明のページを必ずご確認ください。



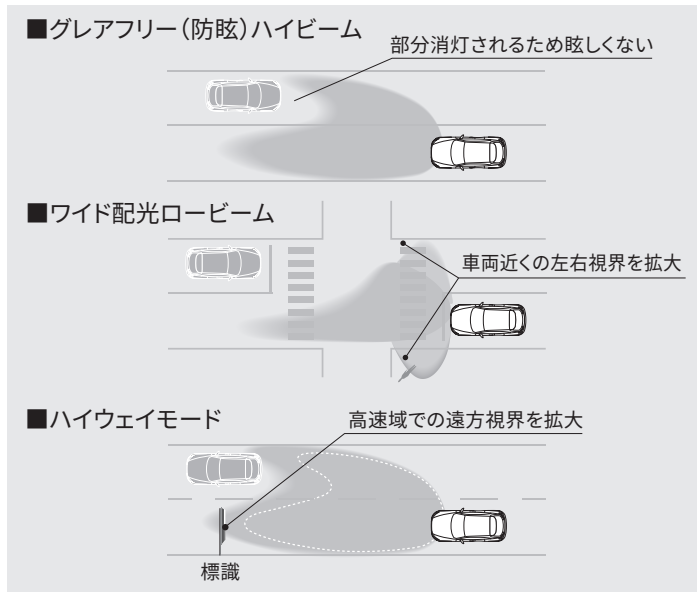
# MX-30 SAFETY

\*装備されるグレード等の詳細はTechnical Informationの主要装備をご確認ください。

## 危険の芽「ヒヤリ・ハット」を減らすための安全技術

夜間でも安全運転に必要な視認性を確保する

### アダプティブ・LED・ヘッドライト(ALH)<sup>\*5\*13</sup> (2/2)



\*イラストは機能説明のイメージです。

- グレアフリー(防眩)ハイビーム:  
約30km/h以上で先行車や対向車の状況に応じてハイビームの照射範囲を自動的にコントロール
- ワイド配光ロービーム:約40km/h以下で車両の左右側方を広く照射
- ハイウェイモード:高速走行中に、より遠方を照射

\*市街地走行時や外部の照明環境、走行スピードなどにより、機能が一部制限されます。



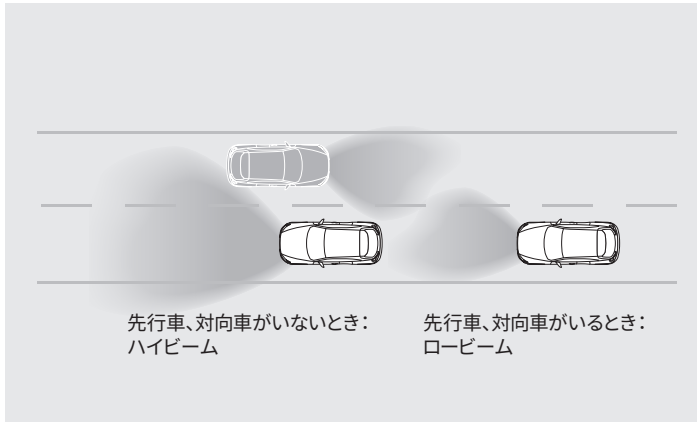
機能を安全にお使いいただくために、右下のリンクより詳細説明のページを必ずご確認ください。



# MX-30 SAFETY

\*装備されるグレード等の詳細はTechnical Informationの主要装備をご確認ください。

## 危険の芽「ヒヤリ・ハット」を減らすための安全技術



\*イラストは機能説明のイメージです。

### ●ハイビーム:

約30km/h以上で走行中に、前方に先行車や対向車がないとき

### ●ロービーム:

次の条件のいずれかを満たしている場合に、HBCがヘッドランプを下向き(ロービーム)に切り替えます。

- 車速が約20km/h未満のとき
- 街灯が並んでいるエリアや路面の明るい街中を走行しているとき
- システムが前方車のランプ類を検知したとき

夜間でも安全運転に必要な視認性を確保する

### ハイ・ビーム・コントロールシステム(HBC)<sup>※5※13</sup>

<標準装備>

■ M HYBRID (Modern Confidence, Natural Monotone)

■ ROTARY-EV (ROTARY-EV)

夜間走行時に先行車や対向車の状況をクルマが判断。ハイビーム・ロービームを自動的に切り替えるシステムです。



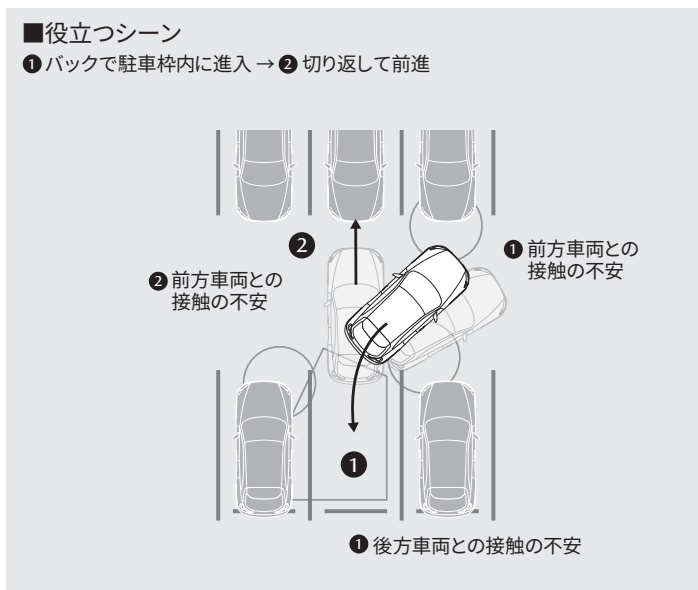
機能を安全にお使いいただくために、右下のリンクより詳細説明のページを必ずご確認ください。



# MX-30 SAFETY

\*装備されるグレード等の詳細はTechnical Informationの主要装備をご確認ください。

## 危険の芽「ヒヤリ・ハット」を減らすための安全技術



\*イラストは機能説明のイメージです。

見えない部分の危険察知をサポートする

**360°ビュー・モニター** ※3※7※8※13 <全車標準装備>

車両の前後左右にある4つのカメラを活用し、センターディスプレイの表示や各種警報音で低速走行時や駐車時に車両周辺の確認を支援するシステムです。

- トップビュー/フロントビュー/フロントワイドビュー/サイドビュー/リアビュー/リアワイドビュー



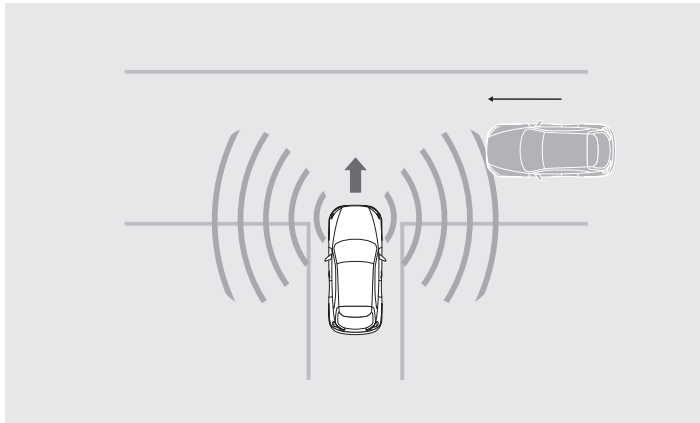
機能を安全にお使いいただくために、右下のリンクより詳細説明のページを必ずご確認ください。



# MX-30 SAFETY

\*装備されるグレード等の詳細はTechnical Informationの主要装備をご確認ください。

## 危険の芽「ヒヤリ・ハット」を減らすための安全技術



\*イラストは機能説明のイメージです。

左右前方からの車の接近を通知する

### 前側方接近車両検知(FCTA)<sup>※3※13</sup>

<標準装備>

■ M HYBRID (Retro Sports Edition \*特別仕様車)

■ ROTARY-EV (ROTARY-EV, Modern Confidence, Natural Monotone, Retro Sports Edition \*特別仕様車)

<メーカーオプション(セーフティパッケージ)>

■ M HYBRID (Modern Confidence, Natural Monotone)

交差点へ進入しているときに左右前方の死角から接近する車両を検知して、その接近状態に応じて表示を点灯させます。その状態で発進(約10km/h以下)すると表示が点滅。警報音とともにドライバーに危険を知らせます。

\*FCTA: Front Cross Traffic Alert



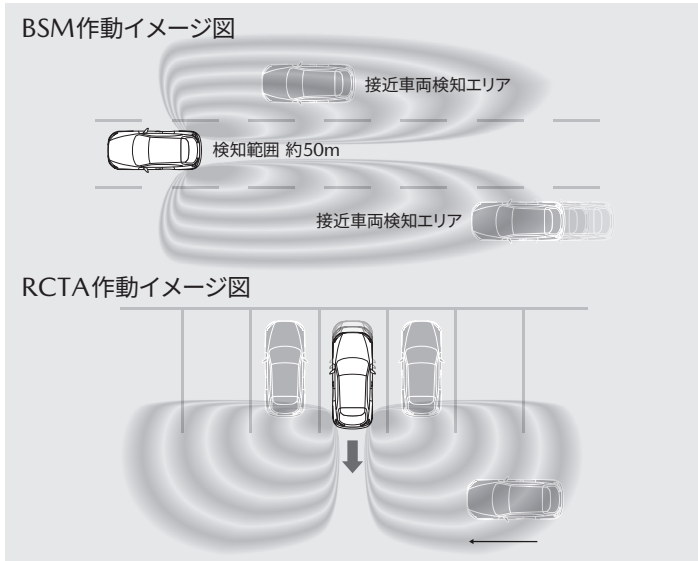
機能を安全にお使いいただくために、右下のリンクより詳細説明のページを必ずご確認ください。



# MX-30 SAFETY

\*装備されるグレード等の詳細はTechnical Informationの主要装備をご確認ください。

## 危険の芽「ヒヤリ・ハット」を減らすための安全技術



\*イラストは機能説明のイメージです。

後方からの車の接近を通知する

**ブラインド・スポット・モニタリング(BSM)<sup>※9※13</sup>  
&後側方接近車両検知(RCTA)<sup>※6※13</sup> <全車標準装備>**

BSMは後方から接近する車両の存在を知らせ、車線変更時の後方確認を支援するシステムです。約15km/h以上で前進しているときに後方からの接近車両を検知すると、接近状態に応じてドアミラー表示を点灯。その状態で点灯した側にウインカー操作すると、点滅表示と警報音でドライバーに危険を知らせます。RCTAは駐車場などから後退するとき、左右後方に接近した車両を検知してドライバーに警告します。

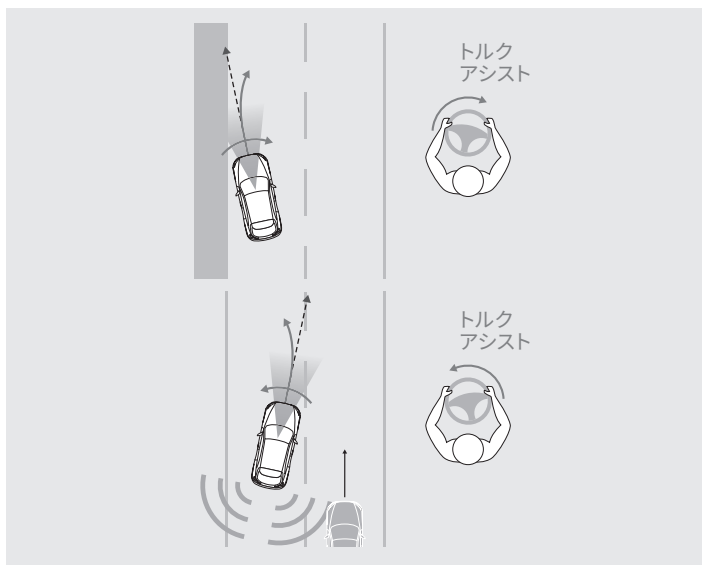
\*RCTA:Rear Cross Traffic Alert

●検知エリア(BSM):自車の左右に隣接する車線で、自車のフロントドア後端から自車の後方約50mまで

 **機能を安全にお使いいただくために、右下のリンクより詳細説明のページを必ずご確認ください。**

\*装備されるグレード等の詳細はTechnical Informationの主要装備をご確認ください。

## 危険の芽「ヒヤリ・ハット」を減らすための安全技術



\*イラストは機能説明のイメージです。

車線からの逸脱回避を支援する **運転支援機能**

**緊急時車線維持支援[側方危険回避アシスト機能/  
ロードキープアシスト機能] (ELK)** <sup>※9※10※13</sup> <全車標準装備>

側方危険回避アシスト機能は、車線の白線(黄線)を検知し、かつ後側方から接近する車両との衝突の可能性がある状態で車線変更を行おうとした場合、ドライバーのハンドル操作をアシストして衝突の回避を支援するシステムです。ロードキープアシスト機能はカメラで路肩の芝生や縁石などを検知し、路外へ逸脱する可能性があるとしてシステムが判断するとハンドル操作をアシストします。どちらの機能も約60km/h以上での走行中に作動します。

\*ELK:Emergency Lane Keeping

 **機能を安全にお使いいただくために、右下のリンクより詳細説明のページを必ずご確認ください。**

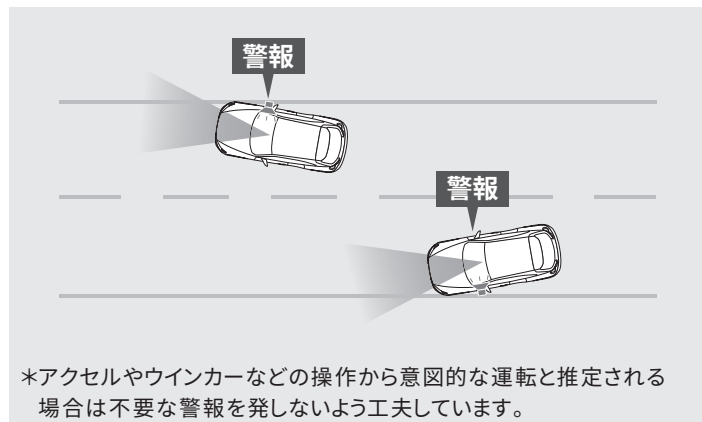


目次へ

# MX-30 SAFETY

\*装備されるグレード等の詳細はTechnical Informationの主要装備をご確認ください。

## 危険の芽「ヒヤリ・ハット」を減らすための安全技術



\*イラストは機能説明のイメージです。

車線からの逸脱を警告する

**車線逸脱警報システム(LDWS)<sup>※10※13</sup>** <全車標準装備>

自車が車線から逸脱する可能性があることを知らせるシステムです。約60km/h以上での走行中にカメラが車線の白線(黄線)を検知。自車が車線から逸脱する可能性があるるとシステムが判断した場合に、警報によりドライバーに知らせます。

\*LDWS:Lane Departure Warning System



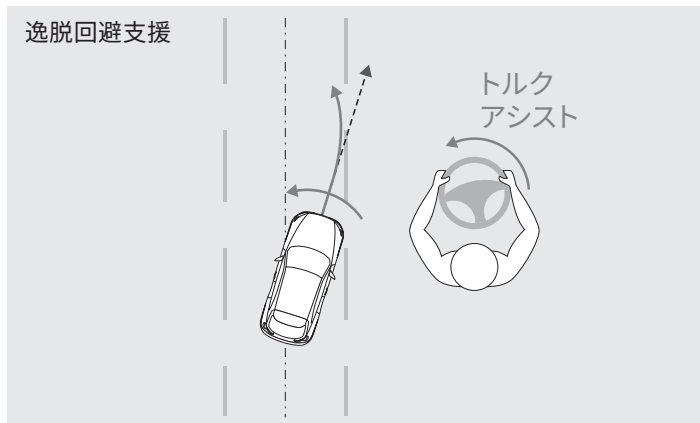
**機能を安全にお使いいただくために、右下のリンクより詳細説明のページを必ずご確認ください。**



# MX-30 SAFETY

\*装備されるグレード等の詳細はTechnical Informationの主要装備をご確認ください。

## 危険の芽「ヒヤリ・ハット」を減らすための安全技術/ 運転負荷を軽減する安全技術



\*イラストは機能説明のイメージです。

車線からの逸脱回避を支援する **運転支援機能**

**レーンキープ・アシスト・システム(LAS)** ※10※13

<全車標準装備>

自車が車線から逸脱する可能性があるると、ハンドル操作をアシストすることにより車線からの逸脱回避を支援するシステムです。約60km/h以上で走行中に車線の白線(黄線)を検知して、自車が車線から逸脱する可能性があるるとシステムが判断した場合に、電動パワーステアリングを作動させてドライバーのハンドル操作をアシスト。同時にマルチインフォメーションディスプレイとアクティブ・ドライビング・ディスプレイの表示でドライバーに知らせます。



**機能を安全にお使いいただくために、右下のリンクより詳細説明のページを必ずご確認ください。**



# MX-30 SAFETY

\*装備されるグレード等の詳細はTechnical Informationの主要装備をご確認ください。

## 危険の芽「ヒヤリ・ハット」を減らすための安全技術/ 運転負荷を軽減する安全技術



\*画像は表示イメージです。実際にはフロントガラスに照射されます。

\*ナビゲーションシステムを機能させるには、別途ショップオプションのナビゲーション用SDカードアドバンス2が必要になります。

少ない視線移動で表示認識できる

### 交通標識認識システム(TSR)<sup>\*11\*13</sup>

<標準装備>

- M HYBRID (Modern Confidence, Natural Monotone, Retro Sports Edition \*特別仕様車)
- ROTARY-EV (Modern Confidence, Natural Monotone, Retro Sports Edition \*特別仕様車)

走行中にカメラやナビゲーションシステム<sup>\*</sup>が認識した交通標識を、アクティブ・ドライビング・ディスプレイとメーターに表示することで、交通標識の見落とし防止を図り、安全運転を支援するシステムです。表示した最高速度標識の速度を超過したときは、表示や警報音でドライバーに知らせます。

\*TSR:Traffic Sign Recognition system



機能を安全にお使いいただくために、右下のリンクより詳細説明のページを必ずご確認ください。



# MX-30 SAFETY

\*装備されるグレード等の詳細はTechnical Informationの主要装備をご確認ください。

## 危険の芽「ヒヤリ・ハット」を減らすための安全技術/ 運転負荷を軽減する安全技術

高速道路での渋滞時に疲労軽減をサポートする **運転支援機能**

クルージング&トラフィック・サポート(CTS)<sup>※2※13</sup> (1/2)

<標準装備>

■ M HYBRID(Retro Sports Edition \*特別仕様車)

■ ROTARY-EV(Modern Confidence, Natural Monotone, Retro Sports Edition \*特別仕様車)

<メーカーオプション(セーフティパッケージ)>

■ M HYBRID(Modern Confidence,Natural Monotone)

追従走行機能とステアリングアシスト機能により、高速道路や自動車専用道路の渋滞時に運転疲労の軽減をサポートするシステムです。先行車との車間距離を一定に保つ追従走行に加え、車線を検知している場合はステアリングアシスト機能が車線に沿った走行をアシスト。低速で車線を検知していない場合は、先行車の走行軌跡に沿った走行をアシストします。



**機能を安全にお使いいただくために、右下のリンクより詳細説明のページを必ずご確認ください。**



目次へ

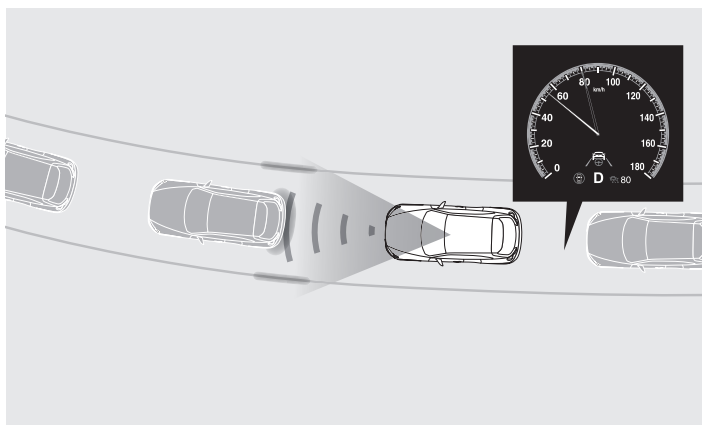
# MX-30 SAFETY

\*装備されるグレード等の詳細はTechnical Informationの主要装備をご確認ください。

## 危険の芽「ヒヤリ・ハット」を減らすための安全技術/ 運転負荷を軽減する安全技術

高速道路での渋滞時に疲労軽減をサポートする **運転支援機能**

クルージング&トラフィック・サポート(CTS)<sup>※2※13</sup> (2/2)



\*イラストは機能説明のイメージです。

- 追従走行機能: 0km/h～高速域まで
- ステアリングアシスト機能: 0km/h～高速域まで



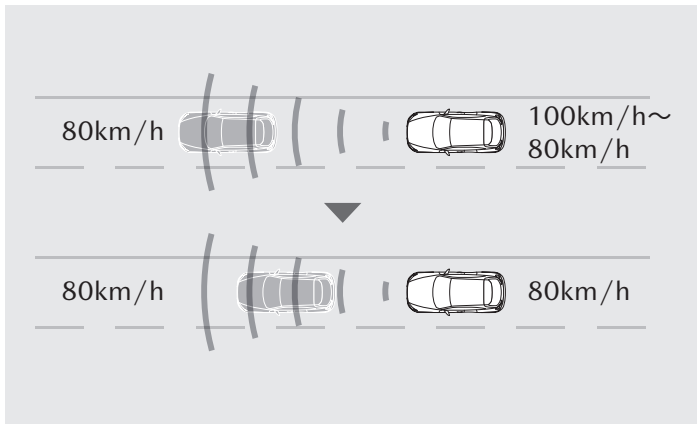
機能を安全にお使いいただくために、右下のリンクより詳細説明のページを必ずご確認ください。



# MX-30 SAFETY

\*装備されるグレード等の詳細はTechnical Informationの主要装備をご確認ください。

## 危険の芽「ヒヤリ・ハット」を減らすための安全技術/ 運転負荷を軽減する安全技術



\*イラストは機能説明のイメージです。

車間距離を一定間隔で保つ **運転支援機能**

**マツダ・レーダー・クルーズ・コントロール(MRCC)<sup>※2※13</sup>**

<全車標準装備>

フロントレーダーセンサーが先行車を検知することで、アクセルペダルやブレーキペダルを踏まなくても、設定した速度での定速走行や、車間距離を一定に保ちながら追従走行ができるシステムです。

●全車速追従機能付:0km/h～高速域まで

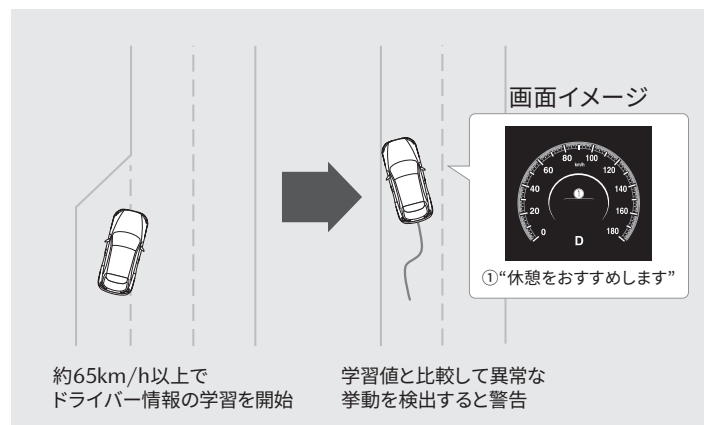
**!** 機能を安全にお使いいただくために、右下のリンクより詳細説明のページを必ずご確認ください。



# MX-30 SAFETY

\*装備されるグレード等の詳細はTechnical Informationの主要装備をご確認ください。

## 運転負荷を軽減する安全技術



\*イラストは機能説明のイメージです。

ドライバーへの休憩をお勧めする

### ドライバー・アテンション・アラート (DAA) ※13

<全車標準装備>

ドライバーの疲労や注意力の低下を検知し、ドライバーに休憩を促すシステムです。車線内を約65km/h以上で走行しているとき、クルマがドライバーの疲労増加や注意力低下を推定。マルチインフォメーションディスプレイの表示と警報音でドライバーへ休憩を促します。

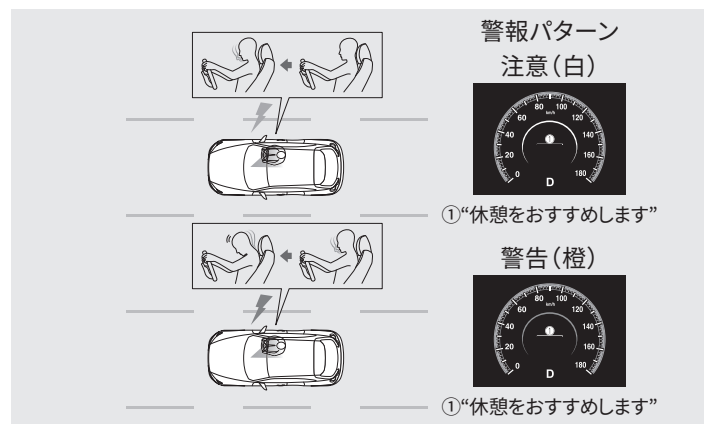


機能を安全にお使いいただくために、右下のリンクより詳細説明のページを必ずご確認ください。

# MX-30 SAFETY

\*装備されるグレード等の詳細はTechnical Informationの主要装備をご確認ください。

## 運転負荷を軽減する安全技術



\*イラストは機能説明のイメージです。

ドライバーの眠気・わき見を検知する

**ドライバー・モニタリング**<sup>※12※13</sup> <全車標準装備>

ドライバーの疲労や眠気を検知し、休憩を促すシステムです。約5m/h以上で走行しているとき、ドライバーモニタリングカメラで顔の各部位の特徴点の変化を検出し、ドライバーの疲労や眠気を推定して、マルチインフォメーションディスプレイの表示および警報音でドライバーへ休憩を促します。

- 警報パターン(注意):疲労や眠気を検出した場合
- 警報パターン(警告):より強い疲労や眠気を検出した場合



機能を安全にお使いいただくために、右下のリンクより詳細説明のページを必ずご確認ください。



# MX-30 SAFETY

\*装備されるグレード等の詳細はTechnical Informationの主要装備をご確認ください。

## 万が一の事故や衝突による被害を軽減するための技術

キャビンの変形を最小限に抑える

### SKYACTIV-VEHICLE ARCHITECTURE

<全車標準装備>

全方位からの衝撃エネルギーを効率的に吸収・分散するフレーム構造を採用。高強度な超高張力鋼板を使った骨格と多方面への環状構造を基本に、衝突時の変形の仕方を最適化するなど、高い衝突安全性能を実現しています。フリースタイルドアを採用するMX-30では、リアドア内部に配置した強固な補強部材をはじめとするさまざまな工夫によって高い衝突安全性能を実現。側面衝突に対しても効率的にエネルギーを吸収・分散し、キャビンの変形を最小限に抑えます。

衝突時に歩行者の体を守る

### 歩行者保護

<全車標準装備>

歩行者の頭部を効率的に受け止めてエネルギーを素早く吸収するボンネット構造と、膝周りにかかる力を低減する工夫を取り入れたフロントバンパー構造によって、万一の衝突時に歩行者の傷害を軽減します。



# MX-30 SAFETY

\*装備されるグレード等の詳細はTechnical Informationの主要装備をご確認ください。

## 万が一の事故や衝突による被害を軽減するための技術

衝突時に歩行者の体を守る

**SRS<sup>※1</sup>エアバッグシステム運転席&助手席、運転席ニーエアバッグ、カーテン&運転席・助手席サイド**

＜全車標準装備＞

SRS<sup>※1</sup>エアバッグシステムを全車に標準装備。前方からだけでなく、側面からの衝突時にも前後席の乗員への衝撃を軽減します。さらに運転席には、膝回りの傷害や体の前方移動を抑えるSRS<sup>※1</sup>ニーエアバッグを採用しました。

※1 SRS:Supplemental Restraint System(補助拘束装置)

運転席&助手席エアバッグ、運転席ニーエアバッグは横方向や後方からの衝撃、横転および転覆した場合や正面からの衝撃が小さい場合は作動しません。カーテン&運転席・助手席サイドエアバッグは横方向からの衝撃を感知した場合、感知した側が作動しますが、正面や後方からの衝突時や衝撃が小さい場合には作動しません。すべてのSRSエアバッグはシートベルトをしたうえでの補助拘束装置です。シートベルトは必ず装着してください。

乗員を素早く拘束する

**高機能シートベルト**

＜全車標準装備＞

運転席・助手席・後席左右には、衝突初期の拘束性を高めるプリテンショナーと、安定した荷重で乗員を拘束するロードリミッターを装備。また、シートベルトの締め忘れを防ぐシートベルトリマインダーを全席に採用しています。



**機能を安全にお使いいただくために、右下のリンクより詳細説明のページを必ずご確認ください。**

# MX-30 SAFETY



目次へ

\*装備されるグレード等の詳細はTechnical Informationの主要装備をご確認ください。

## リアシートアラート<sup>※1</sup> <全車標準装備>

リアシートアラートは、リアシートに乗員が取り残されたり、荷物を置き忘れていたりしていないかの確認を運転者に促すシステムです。リアシートアラートはリアドアの開閉操作履歴により、リアシート乗員や荷物を載せている可能性があるとしてシステムが判断します。そのため、リアシートに乗員や荷物を載せていても起動しないなど、実際の車両の状況とは異なる動作をすることがあります。

※1 リアシートアラートは乗員や荷物をセンサーで検知するシステムではありません。システムを過信すると思わぬ事故につながるおそれがあります。お車を離れるときは、必ず目視にてリアシートの状況を確認してください。

## 万が一の事故や衝突による被害を軽減するための技術



### 安全運転サポート車(サポカー S・ワイド)に該当

経済産業省や国土交通省などが普及啓発を推進している、高齢者を含む運転者を先進安全技術で支援し交通事故防止を図る「安全運転サポート車(サポカー S・ワイド)」に該当しています。サポカー S・ワイドは、被害軽減ブレーキ(対歩行者)、ペダル踏み間違い時加速抑制装置、車線逸脱警報、先進ライトを搭載した車です。



\*対象車種、サポカーSの区分についてはマツダオフィシャルウェブに掲載しております。上記QRよりご覧ください。

[https://www.mazda.co.jp/purchase/support\\_car/](https://www.mazda.co.jp/purchase/support_car/)

こちらでマツダ先進安全技術  
i-ACTIVSENSEガイドブックを ▶  
ご覧いただけます。



<https://www.mazda.co.jp/purchase/webcatalog/>

## 安全技術について

### ⚠ 安全にお使いいただく上での留意事項(1/2)

- ※1 対象物(特殊な外観をした車両、部分的に見えている、隠れている、もしくは背景に溶け込んでいる車両と歩行者など)、天候状況(雨・雪・霧など)、道路状況(カーブが連続する道路、夜間や夕暮れなど視界の悪い時など)などの条件によっては適切に作動しない場合があります。
- ※2 対象物(レーダー波または超音波を反射しにくい形状の車両など)、天候状況(雨・雪・霧など)、道路状況(カーブが多い、坂の繰り返しなど)などの条件によっては適切に作動しない場合があります。
- ※3 天候状況(雨・雪など)、隣接する壁や接近車両の状況などの条件によっては適切に作動しない場合があります。
- ※4 道路状況(急カーブ、急な坂道など)、天候状況(雨・雪・霧など)、障害物の形状(低い・小さい・細いなど)などの条件によっては適切に作動しない場合があります。
- ※5 周囲に光源があるとき(街灯・信号機など)、天候状況(雨・雪・霧など)道路状況(カーブが多い・起伏が激しいなど)などの条件によっては適切に作動しない場合があります。システムを過信せず、つねに周囲の状況に注意して、必要に応じて上向き(ハイビーム)と下向き(ロービーム)を切り替えるなど安全運転を心がけてください。
- ※6 天候状況(雨・雪など)、隣接する壁や駐車車両の状態などの条件によっては適切に作動しない場合があります。
- ※7 カメラが映し出す範囲やセンサーの検出範囲は限られています。また夜間や暗い場所など、使用状況により画質が低下する場合があります。画面はイメージで実際とは異なる場合があります。安全のため、モニターの映像を過信せず目視による安全確認を行いながら運転してください。
- ※8 字光式ナンバープレートとの同時装着はできません。車速約15km/hを超えると画面が消える設定としています。

## 安全技術について

### ⚠ 安全にお使いいただく上での留意事項(2/2)

- ※9 天候状況(雨・雪など)、接近車両の状況(自車に接近してこない、速度差がなく長時間並走しているなど)、道路状況(道路幅が極端に広い/狭いなど)などの条件によっては適切に作動しない場合があります。
  - ※10 天候状況(雨・雪・霧など)、道路状況(急カーブ・車線幅が極端に広い/狭い・車線の白線(黄線)が見えにくいなど)などの条件によっては適切に作動しない場合があります。
  - ※11 対象標識(明るすぎる・暗すぎる・汚れ、雪、木などで隠れているなど)天候状況(雨・雪・霧など)、道路状況(カーブが連続する道路など)などの条件によっては適切に作動しない場合があります。
  - ※12 頻繁に顔の向きを動かす、目や顔の一部が隠れている、光の環境が大きく変化するなどの条件によっては適切に作動しない場合があります。
  - ※13 SBS、SBS-R、SBS-RC、AT誤発進抑制制御、FCTA、RCTA、360°ビュー・モニター、ALH、HBC、ELK、LAS、LDWS、BSM、TSR、MRCC、DAA、CTS、ドライバー・モニタリングは、ドライバーの安全運転を前提としたシステムであり、事故被害や運転負荷の軽減を目的としています。したがって、各機能には限界がありますので過信せず、安全運転を心がけてください。
- その他、重要な注意事項がございますので、営業スタッフにおたずねいただくか取扱説明書をご確認ください。

# MX-30

# TECHNICAL INFORMATION

# Specifications (主要諸元)

MAZDA MX-30

\* 特別仕様車 Retro Sports Editionのベース車両は Modern Confidenceです。

2025年3月現在のものです

■ 車種	ボディタイプ	ステーションワゴン		
	機種名	Modern Confidence / Natural Monotone / Retro Sports Edition *特別仕様車		
	駆動方式	2WD (FF)	4WD	
■ エンジンタイプ	e-SKYACTIV G 2.0(イー・スカイアクティブ・ジー)			
■ トランスミッションタイプ	SKYACTIV-DRIVE 6EC-AT(スカイアクティブ・ドライブ)			
■ 車名・型式	マツダ・5AA-DREJ3R			
■ 寸法・重量・定員	全長×全幅×全高	mm	4,395×1,795×1,550	
	室内寸法(長さ×幅×高さ)※1	mm	1,835×1,500×1,205	
	ホイールベース	mm	2,655	
	トレッド 前/後	mm	1,565	
	最低地上高※1	mm	180	
	乗車定員	名	5	
	車両重量	kg	1,460	1,520
■ ステアリング・サスペンション・ブレーキ	ステアリング※1	ラック&ピニオン式		
	サスペンション 前/後	マクファーソンストラット式/トーションビーム式		
	ブレーキ 前/後	ベンチレーテッドディスク/ディスク		
■ エンジン	型式	PE-VPH型		
	種類※1	水冷直列4気筒DOHC16バルブ		
	総排気量	L	1.997	
	ボア×ストローク	mm	83.5×91.2	
	圧縮比※1		13.0	
	最高出力※2	kW(PS)/rpm	115(156)/6,000	
	最大トルク※2	N・m(kgf・m)/rpm	199(20.3)/4,000	
	燃料供給装置	筒内直接噴射(DI)		
	使用燃料・タンク容量	L	無鉛レギュラーガソリン・51	無鉛レギュラーガソリン・48
■ モーター	型式	MJ型		
	種類	交流同期電動機		
	最高出力※2	kW(PS)/rpm	5.1(6.9)/1,800	
	最大トルク※2	N・m(kgf・m)/rpm	49(5.0)/100	
■ 動力用主電池	種類	リチウムイオン電池		
	個数	9		
	容量	Ah		
■ 性能	WLTCモード 燃費(国土交通省審査値)*1,2	km/L	15.6	15.1
		市街地モード(WLTC-L)	12.3	11.9
		郊外モード(WLTC-M)	16.1	15.6
		高速道路モード(WLTC-H)	17.2	16.7
	JC08モード 燃費(国土交通省審査値)*1	km/L	16.9	16.1
	主要燃費向上対策	ハイブリッドシステム、ミラーサイクルエンジン、アイドリングストップ機構、筒内直接噴射(DI)、可変バルブタイミング、充電制御、ロックアップ機構付トルクコンバーター、電動パワーステアリング		
最小回転半径	m	5.3		
■ トランスミッション	クラッチ※1	3要素1段2相形(ロックアップ機構付)		
	変速比(第1速/第2速/第3速/第4速/第5速/第6速/後退)	3.552 / 2.022 / 1.347 / 1.000 / 0.745 / 0.599 / 3.052		
	最終減速比	4.669	前 4.669 / 後 2.533	

\*1: 燃料消費率は定められた試験条件での値です。お客様の使用環境(気象、渋滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用時等)に応じて燃料消費率は異なります。

\*2: WLTCモードは、市街地、郊外、高速道路の各走行モードを平均的な使用時間配分で構成した国際的な走行モードです。市街地モードは、信号や渋滞等の影響を受ける比較的低速な走行を想定、郊外モードは、信号や渋滞等の影響をあまり受けない走行を想定、高速道路モードは、高速道路等での走行を想定しています。

※1: 社内測定値および社内呼称。 ※2: ( )内は旧単位での参考値です。

■ 道路運送車両法による型式指定申請書数値 ◆ 本仕様・装備は予告なく変更する場合があります。 ■ 製造事業者: マツダ株式会社

# Specifications (主要諸元)

# MAZDA MX-30 ROTARY-EV

\* 特別仕様車 Retro Sports Editionのベース車両は Modern Confidenceです。

2025年3月現在のものです

■ 車種	ボディタイプ		ステーションワゴン
	機種名		ROTARY-EV / Modern Confidence / Natural Monotone / Retro Sports Edition *特別仕様車
	駆動方式		2WD (FF)
■ エンジンタイプ			e-SKYACTIV R-EV(イー・スカイアクティブ・R-EV)
■ 車名・型式			マツダ・3LA-DR8V3R
■ 寸法・重量・定員	全長×全幅×全高	mm	4,395×1,795×1,595
	室内寸法(長さ×幅×高さ) <sup>※1</sup>	mm	1,835×1,500×1,235
	ホイールベース	mm	2,655
	トレッド	前/後 mm	1,565
	最低地上高 <sup>※1</sup>	mm	130
	乗車定員	名	5
	車両重量	kg	1,780
■ ステアリング・サスペンション・ブレーキ	ステアリング <sup>※1</sup>		ラック&ピニオン式
	サスペンション	前/後	マクファーソンストラット式/トーションビーム式
	ブレーキ	前/後	ベンチレーテッドディスク/ディスク
■ エンジン	型式		8C-PH型
	種類 <sup>※1</sup>		水冷1ローター
	総排気量	L	0.830×1
	圧縮比 <sup>※1</sup>		11.9
	最高出力 <sup>※2</sup>	kW(PS)/rpm	53(72)/4,500
	最大トルク <sup>※2</sup>	N・m(kgf・m)/rpm	112(11.4)/4,500
	燃料供給装置		筒内直接噴射(DI)
使用燃料・タンク容量	L	無鉛レギュラーガソリン・50	
■ モーター	型式		MV型
	種類		交流同期電動機
	定格電圧	V	355
	定格出力	kW	60.0
	最高出力 <sup>※2</sup>	kW(PS)/rpm	125(170)/9,000
	最大トルク <sup>※2</sup>	N・m(kgf・m)/rpm	260(26.5)/0-4,481
■ 動力用主電池	種類		リチウムイオン電池
	電圧	V	355
	容量	Ah	50
	個数		96
	総電力量 <sup>※3</sup>	kWh	17.8

# Specifications (主要諸元)

# MAZDA MX-30 ROTARY-EV

\* 特別仕様車 Retro Sports Editionのベース車両は Modern Confidenceです。

2025年3月現在のものです

■ 車種	ボディタイプ	ステーションワゴン		
	機種名	ROTARY-EV / Modern Confidence / Natural Monotone / Retro Sports Edition *特別仕様車		
	駆動方式	2WD (FF)		
■ エンジンタイプ		e-SKYACTIV R-EV (イー・スカイアクティブ・R-EV)		
■ 性能	WLTC <sup>※1,2</sup> ハイブリッド燃費 (国土交通省審査値) *1,2	km/L	15.4	
		市街地モード (WLTC-L)	11.1	
		郊外モード (WLTC-M)	18.5	
		高速道路モード (WLTC-H)	16.4	
		主要燃費向上対策	プラグインハイブリッドシステム、筒内直接噴射 (DI)、電子制御燃料噴射、電動パワーステアリング、充電制御、アイドリングストップ	
		充電電力使用時走行距離 (プラグインレンジ、国土交通省審査値) *1,2,3	km	107
		EV走行換算距離 (等価EVレンジ、国土交通省審査値) *1,2,3	km	107
		交流電力量消費率 (国土交通省審査値) *1,2	Wh/km	176
			市街地モード (WLTC-L)	165
			郊外モード (WLTC-M)	168
			高速道路モード (WLTC-H)	190
	一充電消費電力量 (国土交通省審査値) *1,2	kWh/回	17.13	
	最小回転半径	m	5.3	
■ 動力伝達装置	最終減速比		11.236	

\*1: ハイブリッド燃料消費率、充電電力使用時走行距離、EV走行換算距離、交流電力量消費率および一充電消費電力量は定められた試験条件での値です。お客様の使用環境 (気象、渋滞等) や運転方法 (急発進、エアコン使用時等) に応じて燃料消費率は異なります。

\*2: WLTCモードは、市街地、郊外、高速道路の各走行モードを平均的な使用時間配分で構成した国際的な走行モードです。市街地モードは、信号や渋滞等の影響を受ける比較的低速な走行を想定、郊外モードは、信号や渋滞等の影響をあまり受けない走行を想定、高速道路モードは、高速道路等での走行を想定しています。

\*3: エンジン、リチウムイオンバッテリーの状態、エアコンの使用状況や運転方法 (所定の車速を超える) などによっては、バッテリー残量に関わらずEV走行が解除され、エンジンが作動します。

※1: 社内測定値および社内呼称。※2: ( ) 内は旧単位での参考値です。※3: 自社調べ

■ 道路運送車両法による型式指定申請書数値 ◆ 本仕様・装備は予告なく変更する場合があります。 ■ 製造事業者: マツダ株式会社

# Equipment (主要装備)

# MAZDA MX-30/MX-30 ROTARY-EV

\* 特別仕様車 Retro Sports Editionのベース車両は Modern Confidenceです。

■:特別装備、○:標準装備、△:メーカーオプション、▲:ショッポプション

機種名	MX-30			MX-30 ROTARY-EV			
	Modern Confidence	Natural Monotone	Retro Sports Edition	ROTARY-EV	Modern Confidence	Natural Monotone	Retro Sports Edition
■ セーフティ	[全車標準装備] ●全席ヘッドレスト(上下可動式) ●SRSエアバッグシステム カーテン&運転席・助手席サイド ●SRSエアバッグシステム 運転席ニーエアバッグ ●シートベルト フロントシート プリテンショナー&ロードリミッター機構付ELR3点式×2 ●シートベルト リアシート プリテンショナー&ロードリミッター機構付ELR3点式×2(左右席)、ELR3点式×1(中央席) ●シートベルト アンカーアジャスター(運転席/助手席) ●リアシート i-Sizeチャイルドシート対応ISOFIX固定ロアアンカレッジ(左右席)&トップテザーアンカレッジ(左右席) ●4輪アンチロック・ブレーキ・システム(4W-ABS) ●ブレーキアシスト ●電子制御制動力配分システム(EBD) ●ブラインド・スポット・モニターリング(BSM) ●後側方接近車両検知(RCTA) *RCTA:Rear Cross Traffic Alert ●ダイナミック・スタビリティ・コントロールシステム[横滑り防止機構](DSC)&トラクション・コントロール・システム(TCS) ●ヒル・ローンチ・アシスト(HLA) ●エマージェンシー・シグナル・システム(ESS) ●AT誤発進抑制制御[前進時/後退時] ●緊急時車線維持支援(ELK) ●車線逸脱警報システム(LDWS) *LDWS:Lane Departure Warning System ●レーンキープ・アシスト・システム(LAS) ●マツダ・レーダー・クルーズ・コントロール(MRCC) [全車速追従機能付] ●ドライバー・アテンション・アラート(DAA) ●バックガイドモニター*1 ●360°ビュー・モニター*1+フロントパーキングセンサー(センター/コーナー) ●リアパーキングセンサー(センター/コーナー) ●ウォーニング(全席シートベルト、ライト消し忘れ、半ドア) ●ドライバー・モニタリング ●リアシートアラート						
	前方検知機能	○	○	○	○	○	○
スマート・ブレーキ・サポート(SBS)	後方検知機能(SBS-R)	○	○	○	○	○	○
	後進時左右接近物検知機能(SBS-RC)	○	○	○	○	○	○
	右直事故回避アシスト機能	△	△	○	○	○	○
	前側方接近車両検知(FCTA) *FCTA:Front Cross Traffic Alert	△	△	○	○	○	○
	ハイ・ビーム・コントロールシステム(HBC)	○	○	—	○	—	—
	アダプティブ・LED・ヘッドライト(ALH)	△	△	○	—	○	○
	クルージング&トラフィック・サポート(CTS)	△	△	○	—	○	○
	交通標識認識システム(TSR)	○	○	○	—	○	○
■ 視界	[全車標準装備] ●LEDハイマウントストップランプ ●LEDヘッドランプ(ハイ/ロービーム) ●LEDドアミラーウインカー ●LEDリアコンビランプ ●パワーウインドー(自動反転機構およびワンタッチ&タイマー付) ●オートライトシステム & レインセンサーワイパー(フロント) 感度調整式 ●リアワイパー ●全面UVカットガラス*2 ●ダークティントッドガラス(リアドア/リアクォーター/リアゲート) ●リアウインドーデフォグガー						
	ヘッドランプユニット内シグネチャーLEDランプ	△	△	○	—	○	○
	リアコンビランプユニット内シグネチャーLEDランプ	△	△	○	—	○	○
	デイトタイム・ランニング・ライト(DRL)	△	△	○	—	○	○
	電動格納リモコン式カラードドアミラー(オート格納:ブラック)	○	○	○	○	○	○
	ヒーター機能	○	○	○	—	○	○
	自動防眩機能(運転席側)/リバース連動機能付	○	○	○	—	○	○
	スーパーUVカットガラス(フロントドア) +IRカットガラス(フロントガラス/フロントドア)	○	○	○	—	○	○
	防眩ルームミラー	—	—	—	○	—	—
	自動防眩ルームミラー(フレームレス)	○	○	○	—	○	○
	フロントワイパーデアイサー	○(4WD車)	○(4WD車)	○(4WD車)	—	—	—
	ヘッドランプウォッシャー	○(4WD車)	○(4WD車)	○(4WD車)	—	—	—
	リアフォグランプ*3	○(4WD車)	○(4WD車)	○(4WD車)	—	—	—
	大型ウォッシャータンク&ウォッシャー液残量警告灯	○(4WD車)	○(4WD車)	○(4WD車)	—	—	—

\*1:カメラの映像に影響を及ぼすため、字光式ナンバープレートの装着はできません。\*2:フロントガラスは合わせガラスの採用により、UVカット機能を持たせています。\*3:装着位置はリアバンパー中央となります。

# Equipment (主要装備)

# MAZDA MX-30/MX-30 ROTARY-EV

\* 特別仕様車 Retro Sports Editionのベース車両は Modern Confidenceです。 ○:標準装備、△:メーカーオプション、▲:ショッポプション、◇:別売のショッポプション、ナビゲーション用SDカードアドバンス2の装着が必要な装備

機種名	MX-30			MX-30 ROTARY-EV			
	Modern Confidence	Natural Monotone	Retro Sports Edition	ROTARY-EV	Modern Confidence	Natural Monotone	Retro Sports Edition
■エクステリア	[全車標準装備] ●LEDライセンスランプ(リア) ●電磁式リアゲートオープナー ●フリースタイルドア ●リアルーフスポイラー						
ピラーガーニッシュ(ピアノブラック)	○	○	○	—	○	○	○
Dピラーメッキ+MAZDAロゴ	○	○	○	—	○	○	○
■インテリア	[全車標準装備] ●アクティブ・ドライビング・ディスプレイ(フロントガラス照射タイプ/カラー) ●マルチインフォメーションディスプレイ ●ロアディスプレイ ●7インチマルチスピードメーター ●インテリジェント・ドライブ・マスター(i-DM) ●シフトポジションインジケータ ●パネルライトコントロールスイッチ ●チルト&テレスコピックステアリング ●ステアリング オーディオリモートコントロールスイッチ ●LEDルームランプ(フロント/リア) ●LEDマップランプ(フロント) ●LEDラゲッジルームランプ ●サングラスホルダー ●大型コンソールボックス ●サブトランクボックス※4 ●フロントカップホルダー×2(リッド付) ●シートバックポケット(助手席) ●ボトルホルダー付ドアポケット(フロント×2/リア×2) ●リアコートフック×2 ●アシストグリップ(運転席/助手席/後席左右) ●12V電源ソケット ●ラゲッジフック×4						
10.25インチセンターディスプレイ&コマンダーコントロール	○	○	○	○	○	○	○
タッチパッド機能※5	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇
POWERメーター(放電表示)	—	—	—	○	○	○	○
走行可能距離・駆動用バッテリー残量表示	—	—	—	○	○	○	○
平均電力消費率・瞬間電力消費率表示	—	—	—	○	○	○	○
充電状態表示	—	—	—	○	○	○	○
バッテリー残量計	—	—	—	○	○	○	○
出力制限警告表示/警告灯	—	—	—	○	○	○	○
ステアリングシフトスイッチ	○	○	○	—	—	—	—
ステアリングホイールパドル	—	—	—	○	○	○	○
ステアリング	ウレタン	—	—	○	—	—	—
	本革巻	○	○	○	—	○	○
	ヒーター	○	○	○	—	○	○
シフトノブ	ウレタン	—	—	○	—	—	—
	本革巻	○	○	○	—	○	○
ニーレストパッド 合成皮革	○	○	○	—	○	○	○
バニティミラー 照明付(運転席/助手席)	○	○	○	—	○	○	○
LEDマップランプ(リア)	○	○	○	—	○	○	○
コルク付プルハンドル	○	○	○	—	○	○	○
トノカバー	○	○	○	—	○	○	○

※4:Boseサウンドシステム装着車は、サブトランクボックスの形状が異なります。※5:ショッポプションのナビゲーション用SDカードアドバンス2との同時装着で、停車時ナビゲーション画面でタッチパッド機能が使えます。

# Equipment (主要装備)

# MAZDA MX-30/MX-30 ROTARY-EV

\* 特別仕様車 Retro Sports Editionのベース車両は Modern Confidenceです。

■:特別装備、○:標準装備、△:メーカーオプション、▲:ショップオプション

機種名	MX-30			MX-30 ROTARY-EV			
	Modern Confidence	Natural Monotone	Retro Sports Edition	ROTARY-EV	Modern Confidence	Natural Monotone	Retro Sports Edition
■シート	[全車標準装備] ●助手席ラチェットレバー式シートリフター ●リアシート 6:4分割可倒式シートバック ●リアシート センターアームレスト(カップホルダー×2)						
運転席ラチェットレバー式シートリフター	—	—	—	○	—	—	—
運転席10Wayパワーシート& ドライビングポジションメモリー機能 (シート位置/アクティブ・ドライビング・ディスプレイ/ドアミラー角度)	○	○	○	—	○	○	○
運転席&助手席シートヒーター	○	○	○	—	○	○	○
シート材質	クロス	—	—	○	—	—	—
	合成皮革/クロス	○	○	—	—	○	—
	合成皮革/レガヌ®	—	—	○	—	—	○
■空調	フルオートエアコン						
フルオートエアコン	—	—	—	○	○	○	○
フルオートエアコン(運転席/助手席独立コントロール機能)	○	○	○	—	—	—	—
■オーディオ・他	[全車標準装備] ●地上デジタルTVチューナー(フルセグ) ●ハンズフリーマイク ●Apple CarPlay ●ワイヤレス接続機能 *Apple CarPlay対応 ●Android Auto™ ●Bluetooth® ●プリントアンテナ ●車載通信機(コネクティッドサービス対応) ●外部接続ハブ USB Type-C×2/HDMI端子/ナビゲーション用SDカード専用スロット ●AM/FMラジオ						
シャークフィンアンテナ	—	—	—	○	○	○	○
AC150W電源	—	—	—	△	○	○	○
AC1,500W電源	—	—	—	△	○	○	○
オーディオシステム	マツダ・ハーモニック・アコースティックス+8スピーカー	○	○	—	○	—	—
	Boseサウンドシステム(AUDIOPILOT2+Centerpoint2)+12スピーカー※4	△	△	○	—	○	○
ナビゲーション用SDカードアドバンス2	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲

\*「レガヌ®」はセーレン株式会社の登録商標です。

※4:Boseサウンドシステム装着車は、サブトランクボックスの形状が異なります。

# Equipment (主要装備)

# MAZDA MX-30/MX-30 ROTARY-EV

\* 特別仕様車 Retro Sports Editionのベース車両は Modern Confidenceです。

■:特別装備、○:標準装備、△:メーカーオプション、▲:ショッポプション

機種名	MX-30			MX-30 ROTARY-EV				
	Modern Confidence	Natural Monotone	Retro Sports Edition	ROTARY-EV	Modern Confidence	Natural Monotone	Retro Sports Edition	
■ シャシー&メカニズム	[全車標準装備] ●SKYACTIV-VEHICLE ARCHITECTURE(スカイアクティブ ビークル アーキテクチャー) ●電動パワーステアリング ●スタビライザー(フロント) ●電動パーキングブレーキ(EPB) *EPB:Electric Parking Brake ●オートホールド ●ボンネットインシュレーター							
	SKYACTIV-VEHICLE DYNAMICS (スカイアクティブ ビークル ダイナミクス) G-ベクタリング コントロール プラス(GVC Plus)	○	○	○	—	—	—	
	SKYACTIV-VEHICLE DYNAMICS (スカイアクティブ ビークル ダイナミクス) エレクトリック G-ベクタリング コントロール プラス(e-GVC Plus)	—	—	—	○	○	○	
	回生協調ブレーキ	—	—	—	○	○	○	
	モーターペダル	—	—	—	○	○	○	
	EVサウンド	—	—	—	○	○	○	
	バッテリー冷却システム	—	—	—	○	○	○	
	高電圧保護構造	—	—	—	○	○	○	
	急速充電ポート(CHAdcMO規格)	—	—	—	○	○	○	
	普通充電ポート	—	—	—	○	○	○	
	充電ポートライト	—	—	—	○	○	○	
	V2L/V2H対応(給電機能)	—	—	—	○	○	○	
	ドライブセレクション	○	○	○	○	○	○	
	オフロード・トラクション・アシスト	○(4WD車)	○(4WD車)	○(4WD車)	—	—	—	
■ タイヤ&ホイール	215/55R18 95Hタイヤ&18×7Jインチアルミホイール	グレーメタリック塗装	—	—	—	○	—	—
		切削加工: ブラックメタリック塗装	○	○	—	—	○	○
		ブラックメタリック塗装	—	—	○	—	—	○
■ セキュリティ・他	[全車標準装備] ●イモビライザー(国土交通省認可品) ●バグアラーム ●パワードアロック ●車速感応式オートドアロック(衝撃感知ドアロック解除システム付) ●プッシュボタンスタータシステム ●イルミネーテッドエントリーシステム ●パンク修理キット							
	3kW普通充電ケーブル	—	—	—	○	○	○	
	充電ケーブル収納ケース	—	—	—	○	○	○	
	電波式キーレスエントリーシステム (アンサーバック機能付、リアゲート連動)&電波式キー×2	—	—	—	○	—	—	
	アドバンストキーレスエントリーシステム (アンサーバック機能付、リアゲート連動)&アドバンストキー×2	○	○	○	—	○	○	

●SRS:Supplemental Restraint System(補助拘束装置) 運転席&助手席エアバッグ、運転席二エアバッグは横方向や後方からの衝撃、横転および転覆した場合や正面からの衝撃が小さい場合には作動しません。カーテン&運転席・助手席サイドエアバッグは横方向からの衝撃を感じた場合、感知した側が作動しますが、正面や後方からの衝突時や衝撃が小さい場合には作動しません。すべてのSRSエアバッグはシートベルトをしたうえでの補助拘束装置です。シートベルトは必ず装着してください。●Apple CarPlayは、米国およびその他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。●Android Auto™は、Google LLCの登録商標です。●アドバンストキーレスエントリーシステムおよび電波式キーレスエントリーシステムを電波障害となるような機器(携帯電話など)と重ねて携帯した場合、機能しないことがあります。その際は、キーを離してご使用ください。●寒冷地仕様を特に設定していません。全車寒冷地を考慮した仕様となっております。●メーカーオプションにつきましては「Price&Maker Set Options(価格&メーカーセットオプション)」をご確認ください。

# Color Combination (カラーコンビネーション)

# MAZDA MX-30/MX-30 ROTARY-EV

\* 特別仕様車 Retro Sports Editionのベース車両は Modern Confidenceです。

■:特別装備、○:標準装備、△:メーカーオプション、▲:ショッポプション

機種名		MX-30			MX-30 ROTARY-EV			
		Modern Confidence	Natural Monotone	Retro Sports Edition	ROTARY-EV	Modern Confidence	Natural Monotone	Retro Sports Edition
■シート	材質	合成皮革/クロス	合成皮革/クロス	合成皮革/レガーヌ®	クロス	合成皮革/クロス	合成皮革/クロス	合成皮革/レガーヌ®
	カラー	ホワイト/グレー	ブラック	テラコッタ/ブラック	ブラック/グレー	ホワイト/グレー	ブラック	テラコッタ/ブラック
■ボディカラー	アーケティックホワイト	—	—	—	○	—	—	—
	ポリメタルグレーメタリック	○	○	—	○	○	○	—
	ジェットブラックマイカ	○	○	—	○	○	○	—
	マシーングレープレミアムメタリック※1	△	△	—	△	△	△	—
	セラミックメタリック	○	○	—	○	○	○	—
	ソウルレッドクリスタルメタリック(2トーン)※2	△	△	—	—	△	△	—
	ジルコンサンドメタリック(2トーン)※3	△	△	—	—	△	△	—
	ジェットブラックマイカ(2トーン)※3	△	△	—	—	△	△	—
	セラミックメタリック(2トーン)※3	△	△	—	—	△	△	—
	専用外板色 マシーングレープレミアムメタリック(2トーン)※4	—	—	△	—	—	—	△
	専用外板色 ジルコンサンドメタリック(2トーン)※3	—	—	△	—	—	—	△
専用外板色 セラミックメタリック(2トーン)※3	—	—	△	—	—	—	△	

\*「レガーヌ®」はセーレン株式会社の登録商標です。

※1:マシーングレープレミアムメタリックは特別塗装色のため、メーカー希望小売価格55,000円(消費税抜き価格50,000円)高となります。※2:ソウルレッドクリスタルメタリック(2トーン)は特別塗装色のため、メーカー希望小売価格110,000円(消費税抜き価格100,000円)高となります。※3:ジルコンサンドメタリック(2トーン)、ジェットブラックマイカ(2トーン)、セラミックメタリック(2トーン)、専用外板色ジルコンサンドメタリック(2トーン)および専用外板セラミックメタリック(2トーン)は特別塗装色のため、メーカー希望小売価格66,000円(消費税抜き価格60,000円)高となります。※4:専用外板色マシーングレープレミアムメタリック(2トーン)は特別塗装色のため、メーカー希望小売価格88,000円(消費税抜き価格80,000円)高となります。

# Price&Maker Set Options (価格&メーカーセットオプション)

# MAZDA MX-30/MX-30 ROTARY-EV

▲—▲:セットオプション

メーカー希望車両本体小売価格 ( )内は消費税抜き価格			
<input type="checkbox"/> MX-30 Modern Confidence	2WD・AT	¥2,935,900 (¥2,669,000)	4WD・AT ¥3,172,400 (¥2,884,000)
<input type="checkbox"/> MX-30 Natural Monotone	2WD・AT	¥2,935,900 (¥2,669,000)	4WD・AT ¥3,172,400 (¥2,884,000)
セーフティパッケージ		メーカーセットオプション価格	組合せ表
<ul style="list-style-type: none"> <li>●スマート・ブレーキ・サポート(SBS) [右直事故回避アシスト機能]</li> <li>●前側方接近車両検知(FTCA)</li> <li>●ヘッドランプユニット内シグネチャーLEDランプ</li> <li>●デイトタイム・ランニング・ライト(DRL)</li> <li>●アダプティブ・LED・ヘッドライト(ALH)</li> <li>●クルージング&amp;トラフィック・サポート(CTS)</li> <li>●リアコンビランプユニット内シグネチャーLEDランプ</li> </ul>		¥121,000 (¥110,000)	▲
Boseサウンドシステム(AUDIOPILOT2+centerpoint2)+12スピーカー		¥77,000 (¥70,000)	▲
		メーカーセットオプション合計	¥121,000 (¥110,000)      ¥198,000 (¥180,000)

メーカー希望車両本体小売価格 ( )内は消費税抜き価格			
<input type="checkbox"/> MX-30 ROTARY-EV ROTARY-EV	2WD	¥4,356,000 (¥3,960,000)	
AC1,500W/AC150W電源		メーカーセットオプション価格	組合せ表
		¥66,000 (¥60,000)	▲
		メーカーセットオプション合計	¥66,000 (¥60,000)

●メーカーオプションはご注文時に申し受けます。メーカーの工場では装着するため、ご注文後はお受けできませんのでご了承ください。

メーカーオプション設定なし					
機種名	MX-30		MX-30 ROTARY-EV		
	Retro Sports Edition		Modern Confidence	Natural Monotone	Retro Sports Edition
	2WD	4WD	2WD	2WD	2WD
■メーカー希望小売価格 ( )内は消費税抜き価格	¥3,170,200 (¥2,882,000)	¥3,406,700 (¥3,097,000)	¥4,906,000 (¥4,460,000)	¥4,906,000 (¥4,460,000)	¥4,942,300 (¥4,493,000)

《 リサイクル料金表 》

車名	リサイクル預託金				資金管理料金	合計
	フロン類料金	エアバッグ類料金	シュレッダーダスト料金	情報管理料金		
MX-30/ MX-30 ROTARY-EV	¥0	¥2,700	¥8,180	¥130	¥290	¥11,300

●本カタログに記載の価格はメーカー希望小売価格(消費税10%込み)です。価格については販売会社が独自に定めておりますので、詳しくは各販売会社におたずねください。また、保険料、税金(消費税除く)、登録などに伴う諸費用や、各販売会社でセットする付属品の費用は別途申し受けます。●記載の価格には、パンク修理キット、工具(ホイールレンチ、けん引フック)が含まれています。(ジャッキは含まれておりません) ●別途リサイクル料金が必要となります。

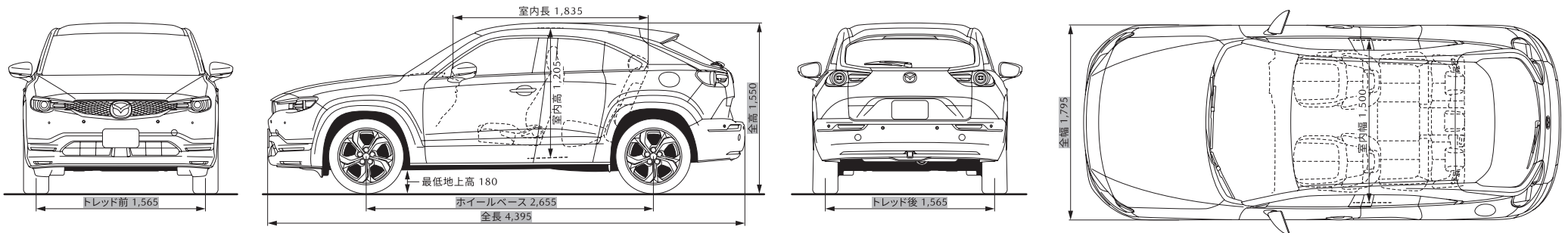
## 機種別減税対象車

●機種別減税対象につきましては、オフィシャルサイト内のエコカーラインナップ(<https://www.mazda.co.jp/purchase/eco/>)をご覧ください。営業スタッフにおたずねください。



MX-30 Modern Confidence

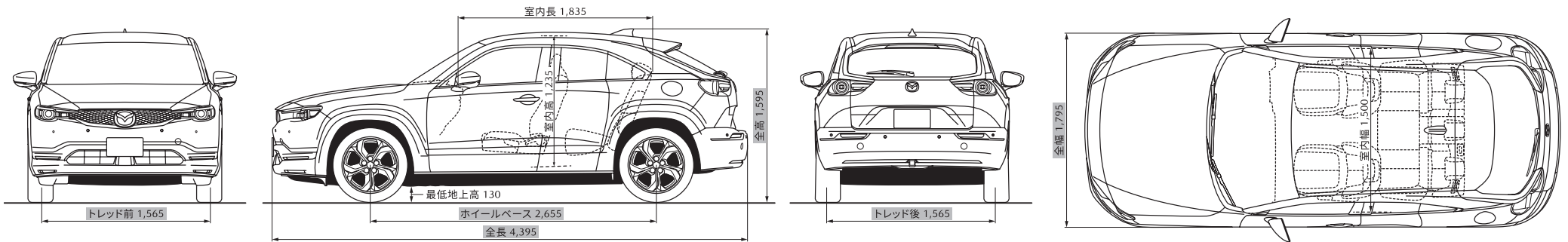
単位(mm)



●寸法は、社内測定値となります(■部を除く)。

MX-30 ROTARY-EV Modern Confidence

単位(mm)




●寸法は、社内測定値となります(■部を除く)。

# Environmental Specifications (環境仕様)

MAZDA MX-30

\* 特別仕様車 Retro Sports Editionのベース車両は Modern Confidenceです。

機種名	Modern Confidence / Natural Monotone / Retro Sports Edition *特別仕様車			
	2WD(FF)		4WD	
■ 車名・型式	マツダ・5AA-DREJ3R			
■ エンジン	型式	PE-VPH型		
	総排気量	L 1.997		
■ 燃料消費率	WLTC燃費(国土交通省審査値)*1,2	km/L	15.6	
	市街地モード(WLTC-L)		12.3	
		郊外モード(WLTC-M)		16.1
		高速道路モード(WLTC-H)		17.2
	CO <sub>2</sub> 排出量	g/km	149	
	JC08燃費(国土交通省審査値)*1	km/L	16.9	
CO <sub>2</sub> 排出量	g/km	137		
■ 排出ガス	適合規制または認定レベル			
				
	WLTCモード	CO	g/km	
	規制値・認定値	NMHC	g/km	
		NOX	g/km	
		PM	g/km	
■ 車外騒音	適合規制レベル			
	加速/定常/近接	dB(A)	70(規制値)/-/75	
■ エアコン冷媒	種類(GWP値※1)・使用量	HFO-1234yf(1※2)・480g		
■ 車室内VOC	自工会目標達成(厚生労働省室内濃度指針値以下)			
■ 環境負荷物質	鉛※3	自工会2006年目標達成(1996年時点の1/10以下) 使用部品:電子基板・電気部品のはんだ、圧電素子など		
	水銀※4	自工会目標達成(2005年1月以降使用禁止)		
	六価クロム	自工会目標達成(2008年1月以降使用禁止)		
	カドミウム	自工会目標達成(2007年1月以降使用禁止)		
	■ リサイクル	リサイクルし易い材料使用部品	バンパー、内装材などの樹脂部品	
	樹脂、ゴム部品への材料表示	あり		
	リサイクル材使用部品	アンダーカバーなどの一部樹脂部品		

\*1: 燃料消費率は定められた試験条件での値です。お客様の使用環境(気象、渋滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用時等)に応じて燃料消費率は異なります。

\*2: WLTCモードは、市街地、郊外、高速道路の各走行モードを平均的な使用時間配分で構成した国際的な走行モードです。市街地モードは、信号や渋滞等の影響を受ける比較的低速な走行を想定、郊外モードは、信号や渋滞等の影響をあまり受けない走行を想定、高速道路モードは、高速道路等での走行を想定しています。

※1: GWP: Global Warming Potential(地球温暖化係数) ※2: フロン法において、カーエアコン冷媒は、2023年度までにGWP150以下(対象の乗用車における国内向け年間出荷台数の加重平均値)にすることを求められております。 ※3: 鉛バッテリーは回収ルートが確立されていますので対象外となります。 ※4: ナビゲーション等の液晶ディスプレイ、コンビネーションメーター、ディスチャージヘッドランプ、室内蛍光灯(交通安全上必須な部品の極微量使用を除外)

\* 特別仕様車 Retro Sports Editionのベース車両は Modern Confidenceです。

機種名		ROTARY-EV / Modern Confidence / Natural Monotone / Retro Sports Edition *特別仕様車		
		2WD (FF)		
■ 車名・型式	マツダ・3LA-DR8V3R			
■ エンジン	型式	8C-PH型		
	総排気量	L	0.830×1	
■ 燃料消費率	WLTC <sup>※1</sup> ハイブリッド燃費 (国土交通省審査値) <sup>*1,2</sup>	km/L	15.4	
		市街地モード (WLTC-L)	11.1	
		郊外モード (WLTC-M)	18.5	
		高速道路モード (WLTC-H)	16.4	
	CO <sub>2</sub> 排出量	g/km	151	
■ 排出ガス	適合規制または認定レベル		平成30年排出ガス規制適合	
	WLTCモード 規制値・認定値	CO	g/km	1.15
		NMHC	g/km	0.10
		NOX	g/km	0.05
		PM	g/km	0.005
■ 車外騒音	適合規制レベル		平成28年騒音規制(M1A2A)適合	
	加速/定常/近接	dB (A)	70(規制値) / - / 63	
■ エアコン冷媒	種類(GWP値 <sup>※1</sup> )・使用量		HFO-1234yf(1 <sup>※2</sup> )・1,125g	
■ 車室内VOC	自工会目標達成(厚生労働省室内濃度指針値以下)			
■ 環境負荷物質	鉛 <sup>※3</sup>		自工会2006年目標達成(1996年時点の1/10以下) 使用部品:電子基板・電気部品のはんだ、圧電素子など	
	水銀 <sup>※4</sup>		自工会目標達成(2005年1月以降使用禁止)	
	六価クロム		自工会目標達成(2008年1月以降使用禁止)	
	カドミウム		自工会目標達成(2007年1月以降使用禁止)	
	リサイクル		リサイクルし易い材料使用部品	バンパー、内装材などに樹脂部品
	樹脂、ゴム部品への材料表示		あり	
	リサイクル材使用部品		アンダーカバーなどの一部樹脂部品、シート表皮等	

\*1: ハイブリッド燃料消費率は定められた試験条件での値です。お客様の使用環境(気象、渋滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用時等)に応じて燃料消費率は異なります。

\*2: WLTCモードは、市街地、郊外、高速道路の各走行モードを平均的な使用時間配分で構成した国際的な走行モードです。市街地モードは、信号や渋滞等の影響を受ける比較的低速な走行を想定、郊外モードは、信号や渋滞等の影響をあまり受けない走行を想定、高速道路モードは、高速道路等での走行を想定しています。

※1: GWP: Global Warming Potential(地球温暖化係数) ※2: フロン法において、カーエアコン冷媒は、2023年度までにGWP150以下(対象の乗用車における国内向け年間出荷台数の加重平均値)にすることを求められております。※3: 鉛バッテリーは回収ルートが確立されていますので対象外となります。※4: ナビゲーション等の液晶ディスプレイ、コンビネーションメーター、ディスチャージヘッドランプ、室内蛍光灯(交通安全上必須な部品の極微量使用を除外)

ご購入を検討中のみなさまへ、各種プランをご用意しました。  
「愛車と重ねる歳月を、より光り輝くものに」

詳しくは、マツダオフィシャルサイトで最新の情報をご確認ください。

■残価設定型クレジット マツダスカイプラン

<https://www.mazda.co.jp/purchase/credit-plan/>



■万一の故障を無料で修理 マツダ延長保証

<https://www.mazda.co.jp/purchase/carlife-care/encho-hosho/5years/>



■マツダ自動車保険 スカイプラス

<https://www.mazda.co.jp/purchase/carlife-care/insurance/>



■高品質メンテナンス パックdeメンテ

<https://www.mazda.co.jp/purchase/carlife-care/packdemente/>



■MAZDA MX-30 アクセサリーカタログ


[https://www2.mazda.co.jp/accessories/web\\_cat/mx-30/](https://www2.mazda.co.jp/accessories/web_cat/mx-30/)



マツダ企業サイト(会社案内、企業理念、取り組みについて)  
<https://www.mazda.com/ja/>

●後席もシートベルト。チャイルドシートも忘れずに。発進・加速はゆるやかに。エコドライブを心がけよう。

(このカタログについてのお問い合わせ先)

お近くの販売会社または  マツダ(株)コールセンターへどうぞ。

全国共通フリーダイヤル  0120-386-919

受付時間 平日9:00~17:00 土・日・祝日9:00~12:00 13:00~17:00

掲載の画像は撮影・印刷条件により、実物と印象が相違する場合があります。また、ボディカラー及び内装色が実車と違って見えることがあります。本カタログの画像は合成です。このカタログは2025年3月現在のものです。

●マツダのソーシャルメディアはこちら  
<https://www.mazda.co.jp/experience/socialmedia/>



●CLUB MAZDA登録はこちら  
[https://www.mazda.co.jp/clubmazda\\_intro/](https://www.mazda.co.jp/clubmazda_intro/)



**マツダ株式会社**

〒730-8670 広島県安芸郡府中町新地3-1  
マツダオフィシャルサイト  
[www.mazda.co.jp/](http://www.mazda.co.jp/)

